

# ハイブリッド グラフィックプリンター

---

## 取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

 **警告** 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、  
火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示してあります。この取扱説明書をよくお読みのうえ、製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

## UP-990AD

## UP-970AD

# 安全のために

本機は正しく使用すれば事故が起きないように、安全には充分配慮して設計されています。しかし、間違った使いかたをすると、火災や感電などにより死亡や大けがなど人身事故につながることもあり、危険です。

事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

## 安全のための注意事項を守る

4～5 ページの注意事項をよくお読みください。製品全般の安全上の注意事項が記されています。

42 ページの「本機の性能を保持するために」も併せてお読みください。

## 故障したら使わない

すぐに、ソニーのサービス窓口または営業担当者にご連絡ください。

## 万一、異常が起きたら

- ・煙が出たら
- ・異常な音、においがしたら
- ・内部に水、異物が入ったら
- ・製品を落としたり、キャビネットを破損したときは

- ① 電源を切ります。
- ② 電源コードや接続ケーブルを抜きます。
- ③ ソニーのサービス窓口または営業担当者までご相談ください。

## 警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。



この表示の注意事項を守らないと、火災・感電などにより死亡や大けがなどの人身事故につながる可能性があります。



この表示の注意事項を守らないと、感電やその他の事故によりけがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

### 注意を促す記号



注意



火災



感電



高温

### 行為を禁止する記号



禁止



分解禁止



ぬれ手禁止

### 行為を指示する記号



指示



アース線を  
接続せよ



手を挟まれ  
ないよう注意



プラグをコン  
セントから抜く

---

# 目次

警告 .....	4
注意 .....	5

---

## はじめに

本機の特長 .....	11
各部の名称と働き .....	11
UP-990AD .....	11
UP-970AD .....	13
プリンター用紙について .....	15
プリンター用紙の種類 .....	15
プリンター用紙を取り付ける .....	16

---

## アナログモード

接続する .....	18
メニューで行う調節と設定 .....	19
メニューフロー .....	20
メニュー一覧 .....	22
メニューの操作方法 .....	25
メニューの設定値を登録する .....	26
メニュー一覧をプリントする .....	27
プリントする .....	27
プリントする .....	27
プリント画の向き/大きさを選択する .....	30
明るさやコントラストを調節する .....	31

---

## デジタルモード

接続する .....	32
USB 端子につなぐ .....	32
パソコンにプリンタードライバーを インストールする .....	32
メニューで行う調節と設定 .....	32
メニューフロー .....	33
メニュー一覧 .....	35
メニューの操作方法 .....	37
メニューの設定値を登録する .....	38
メニュー一覧をプリントする .....	38
プリントする .....	39
プリントする .....	39
明るさやコントラストを調節する .....	41

---

## その他

本機の性能を保持するために .....	42
電源について .....	42
安全のために .....	42
置き場所について .....	42
持ち運びについて .....	42
お手入れ .....	43
キャビネットのクリーニング .....	43
ヘッドのクリーニング .....	43
プラテンローラーのクリーニング .....	44
主な仕様 .....	44
UP-990AD .....	44
UP-970AD .....	45
故障とお考えになる前に .....	47
エラーメッセージ一覧 .....	48
アフターサービス .....	48
索引 .....	49



下記の注意を守らないと、  
**火災や感電により死亡や大けが**に  
つながることがあります。



禁止

### 電源コードを傷つけない

電源コードを傷つけると、火災や感電の原因となることがあります。

- ・ 設置時に、製品と壁やラック、棚などの間に、はさみ込まない。
- ・ 電源コードを加工したり、傷つけたりしない。
- ・ 重いものをのせたり、引っ張ったりしない。
- ・ 熱器具に近付いたり、加熱したりしない。
- ・ 電源コードを抜くときは、必ずプラグをもって抜く。

万一、電源コードが傷んだら、ソニーのサービス窓口または営業担当者に交換をご依頼ください。



禁止

### 内部に水や異物を入れない

水や異物が入ると火災や感電の原因となることがあります。

万一、水や異物が入ったときは、すぐに電源を切り、電源コードや接続コードを抜いて、ソニーのサービス窓口または営業担当者に相談ください。



分解禁止

### 分解や改造をしない

分解や改造をすると、火災や感電、けがの原因となることがあります。

内部の点検や修理は、ソニーのサービス窓口または営業担当者に依頼ください。



禁止

### 雨のあたる場所や、油煙、湯気、湿気、ほこりの多い場所には設置しない

上記のような場所や取扱説明書に記されている使用条件以外の環境に設置すると、火災や感電の原因となることがあります。



アース線を  
接続せよ

### 安全アースを接続する

安全アースを接続しないと、感電の原因となることがあります。

次の方法でアースを接続してください。

- ・ 電源コンセントが3極の場合  
付属の電源コードを使用することで安全アースが接続されます。
- ・ 電源コンセントが2極の場合  
付属の3極→2極変換プラグを使用し、変換プラグから出ている緑色のアース線を建物に備えられているアース端子に接続してください。

安全アースを取り付けることができない場合は、ソニーのサービス窓口または営業担当者に相談ください。



禁止

### 不安定な場所に設置しない

ぐらついた台の上や傾いたところに設置すると、倒れたり落ちたりしてけがの原因となることがあります。また、設置・取り付け場所の強度を充分にお確かめください。



指示

### 移動の際は電源コードや接続コードを抜く

コード類を接続したまま本機を移動させると、コードに傷がついて火災や感電の原因となることがあります。



指示

### 表示された電源電圧で使用する

製品の表示と異なる電源電圧で使用すると火災や感電の原因となります。

日本国内では100Vでお使いください。

## 注意

下記の注意を守らないと、**けが**をしたり周辺の物品に**損害**を与えることがあります。



ぬれ手禁止

### ぬれた手で電源プラグをさわらない

ぬれた手で電源プラグを抜き差しすると、感電の原因となることがあります。



指示

### 付属の電源コードを使う

付属の電源コードを使わないと、火災や感電の原因となることがあります。



禁止

### 製品の上に乗らない、重いものに乗せない

倒れたり、落ちたり、壊れたりして、けがの原因となることがあります。



指示

### コード類は正しく配置する

電源コードや接続ケーブルは、足に引っかけると本機の落下や転倒などによりけがの原因となることがあります。充分注意して接続・配置してください。



指示

### 電源コードのプラグ及びコネクタは突き当たるまで差し込む

真っ直ぐに突き当たるまで差し込まないと、火災や感電の原因となります。



禁止

### カッターの刃には触れない

カッターの刃に触れると、けがをすることがあります。

※ UP-970AD のみ。



禁止

### 通風孔をふさがない

通風孔をふさぐと内部に熱がこもり、火災や故障の原因となることがあります。風通しをよくするために次の項目をお守りください。

- ・ 壁から 10cm 以上離して設置する。
- ・ 密閉された狭い場所に押し込めない。
- ・ 毛足の長い敷物（じゅうたんや布団など）の上に設置しない。
- ・ 布などで包まない。
- ・ あお向けや横倒し、逆さまにしない。



手を挟まれないよう注意

### ドアパネルの上に指を置かない

ドアパネルを閉める際はドアパネルの上に指を置かないでください。フロントパネルとの間に挟んでけがの原因となることがあります。



プラグをコンセントから抜く

### お手入れの際は、電源を切って電源プラグを抜く

電源を接続したままお手入れをすると、感電の原因となることがあります。



高温

### プリント直後サーマルヘッドに触れない

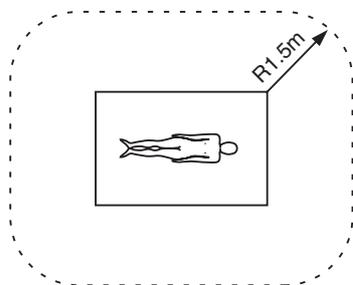
プリント直後は、サーマルヘッドが熱くなっている場合があります。触れるとやけどの原因となることがあります。

## 医療環境で使用するための重要なお知らせ

1. 本機に接続する全ての機器は、安全規格の IEC60601-1、IEC60950-1、IEC60065、あるいは機器に適用できる他の IEC/ISO 規格等に従って承認または適合しているものをご使用ください。
2. さらにシステム全体として IEC60601-1-1 規格に適合していなければなりません。信号入力部分あるいは信号出力部分に接続する全ての周辺機器が医療用のシステムとして構成されるため、システム全体として IEC60601-1-1 の規格要求に適合する責任があります。疑義がある場合には、ソニーの営業担当にご相談ください。

患者環境にこの機器を使用することはできません。

\*患者環境。



3. あなたがこの機器に触れているときは、同時に患者に触れないでください。
4. この特定の機器のために、すべての周辺機器は上記のように接続し、IEC60601-1 の構造要求と最小基礎絶縁を備えている追加した絶縁トランス経由で商用電源に接続してください。
5. 他の機器と接続すると、漏れ電流を増加させる可能性があります。
6. この機器は無線周波エネルギーを発生、利用しており、周囲に放射する可能性があります。取扱説明書に従って設置、使用されない場合、他の機器に対して電磁波障害を引き起こすかも知れません。この機器が電磁波障害を起こす場合は（この機器から電源コードのプラグを抜くことにより確認できます）、以下の方法を試してください。

電磁波障害を受けている機器に対して、この機器を移動してください。この機器と電磁波障害を受けている機器を異なる電源系統のコンセントに接続してください。

ソニーの営業担当にご相談ください。

(適合規格：IEC60601-1-2 と CISPR11、Class A、Group1)

## 医療環境で使用するための EMC に関する重要なお知らせ

- ・ UP-990AD/UP-970AD は、EMC に関して特に注意する必要があります。取扱説明書で提供される EMC 情報に従って設置及び使用する必要があります。
- ・ UP-990AD/UP-970AD は、携帯電話のような、携帯型及び移動型の無線通信機器に影響を受けることがあります。

### 警告

ソニー株式会社によって指定されたもの以外のアクセサリやケーブルを使用すると、UP-990AD/UP-970AD のエミッション（電磁妨害の放射）増加やイミュニティ（電磁妨害の耐性）低下を招くことがあります。

### 指針及び製造業者の宣言－電磁エミッション

UP-990AD/UP-970AD は、下記の電磁環境で使用することを前提としています。  
UP-990AD/UP-970AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用することを確認してください。

エミッション試験	適合性	電磁環境－指針
無線周波エミッション CISPR 11	グループ 1	UP-990AD/UP-970AD は、内部機能のためだけに無線周波エネルギーを使用しています。そのため、無線周波エミッションは非常に低く、近傍の電子機器を妨害することは、ほぼありません。
無線周波エミッション CISPR 11	クラス A	UP-990AD/UP-970AD は、家庭及び家庭用に使用される建物に給電する公共の低電圧配電網に直接接続されている建造物を含むすべての建造物での使用に適しています。
電源高調波エミッション IEC 61000-3-2	クラス A	
電圧変動／フリッカ エミッション IEC 61000-3-3	適合する	

### 警告

UP-990AD/UP-970AD を他の機器と隣接または積み重ねて使用する場合には、その使用構成で正常に動作していることを確認する必要があります。

**指針及び製造業者の宣言－電磁イミュニティ**

UP-990AD/UP-970AD は、下記の電磁環境での使用を意図しています。UP-990AD/UP-970AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用することを確認してください。

イミュニティ試験	IEC 60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境－指針
静電気放電 (ESD) IEC 61000-4-2	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	± 6 kV 接触 ± 8 kV 気中	床材は木材、コンクリートまたは陶製タイルとしてください。床材が合成物質で覆われている場合、相対湿度が、少なくとも30%以上であることを条件とします。
電氣的ファストトランジェント (高速過渡現象) / バースト IEC 61000-4-4	± 2 kV 対電源線 ± 1 kV 対入出力線	± 2 kV 対電源線 ± 1 kV 対入出力線	電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。
サージ IEC 61000-4-5	± 1 kV 差動モード ± 2 kV コモンモード	± 1 kV 差動モード ± 2 kV コモンモード	電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。
電源入力ラインでの電圧ディップ、瞬停、および電圧変動 IEC 61000-4-11	<5% $U_T$ (>95% ディップ、 $U_T$ 時) 0.5 サイクルの間  40% $U_T$ (60% ディップ、 $U_T$ 時) 5 サイクルの間  70% $U_T$ (30% ディップ、 $U_T$ 時) 25 サイクルの間  <5% $U_T$ (>95% ディップ、 $U_T$ 時) 5 秒間	<5% $U_T$ (>95% ディップ、 $U_T$ 時) 0.5 サイクルの間  40% $U_T$ (60% ディップ、 $U_T$ 時) 5 サイクルの間  70% $U_T$ (30% ディップ、 $U_T$ 時) 25 サイクルの間  <5% $U_T$ (>95% ディップ、 $U_T$ 時) 5 秒間	電源の品質は、典型的な商用または病院環境のものを利用してください。 UP-990AD/UP-970AD の使用者が、停電中も継続して運用することが必要な場合は、無停電電源装置又はバッテリーからUP-990AD/UP-970AD に電源供給することを推奨します。
電源周波数 (50/60 Hz) 磁界 IEC 61000-4-8	3 A/m	3 A/m	電源周波数磁界は、典型的な商用または病院環境内の典型的な場所での特性レベルである必要があります。

備考:  $U_T$  は、試験レベルを加える前の機器の定格電源電圧である。

### 指針及び製造業者の宣言－電磁イミュニティ

UP-990AD/UP-970AD は、下記の電磁環境での使用を意図しています。UP-990AD/UP-970AD のお客様または使用者は、下記の環境で使用されることを確認してください。

イミュニティ試験	IEC60601 試験レベル	適合性レベル	電磁環境－指針
伝導性妨害 IEC 61000-4-6	3 Vrms 150 kHz ~ 80 MHz	3 Vrms	<p>携帯型及び移動型の無線通信機器は、ケーブルを含む UP-990AD/UP-970AD のどの部分に対しても、無線通信機器の周波数に対応した式から計算された推奨分離距離以下に近づけて使用しないでください。</p> <p>推奨分離距離</p> $d = 1.2 \sqrt{P}$
放射無線周波電磁界 IEC 61000-4-3	3 V/m 80 MHz ~ 2.5 GHz	3V/m	<p><math>d = 1.2 \sqrt{P}</math> 80 MHz ~ 800 MHz</p> <p><math>d = 2.3 \sqrt{P}</math> 800 MHz ~ 2.5 GHz</p> <p><math>P</math> は、無線通信機器のメーカーが公表した最大出力定格（単位はワット（W））で、<math>d</math> は推奨距離（単位はメートル（m））です。</p> <p>電磁環境の現地調査によって得られる固定の無線送信機からの電磁界強度<sup>a</sup>は、各周波数範囲<sup>b</sup>において適合レベル未満である必要があります。</p> <p>下記の記号が表示された機器の近くでは、妨害が生じる可能性があります。</p> 

備考 1: 80 MHz 及び 800 MHz においては、高い方の周波数範囲を適用します。

備考 2: これらのガイドラインでは、対応できない場合もあります。  
電磁波伝搬は、建物、物体および人体による吸収や反射の影響を受けます。

<sup>a</sup> 無線（携帯 / コードレス）電話及び陸上移動無線のための基地局、アマチュア無線、AM 及び FM ラジオ放送並びに TV 放送のような固定の送信機からの電磁界強度は、理論上、正確に予測することはできません。固定の無線送信機による電磁環境を評価する為には、電磁波の現地調査の検討が必要です。UP-990AD/UP-970AD が使用される場所で測定された電磁界強度が、対応する無線の適合レベルを超える場合、UP-990AD/UP-970AD が、正常に動作していることを確認してください。

もし異常な動作が観測される場合、UP-990AD/UP-970AD の向きや場所を変えるとといった追加措置が必要となる場合があります。

<sup>b</sup> 周波数範囲が 150 kHz ~ 80 MHz において、電界強度は 3 V/m 未満である必要があります。

### 携帯型及び移動型の無線通信機器と、UP-990AD/UP-970AD との間の推奨分離距離

UP-990AD/UP-970AD は、無線妨害放射が制御されている電磁環境内で使用することを前提としています。UP-990AD/UP-970AD のお客様または使用者は、携帯型及び移動型無線通信機器（送信機）と UP-990AD/UP-970AD との間の分離距離を保つことによって、電磁妨害を防ぐことができます。推奨の分離距離は、送信機器の最大出力によって、下記の通りです。

送信機の最大定格出力 W	送信機の周波数による分離距離 m		
	150 kHz ~ 80 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	80 MHz ~ 800 MHz $d = 1.2 \sqrt{P}$	800 MHz ~ 2.5 GHz $d = 2.3 \sqrt{P}$
0.01	0.12	0.12	0.23
0.1	0.38	0.38	0.73
1	1.2	1.2	2.3
10	3.8	3.8	7.3
100	12	12	23

最大定格出力が上記にリストされていない送信機器については、送信機器のメーカーが公表する最大出力定格を  $P$ （単位：ワット（W））として、周波数に対応する式を使用して推奨分離距離  $d$ （単位：メートル（m））を計算できます。

備考 1: 80 MHz 及び 800 MHz においては、高い方の周波数範囲に対する分離距離を適用します。

備考 2: これらのガイドラインでは対応できない場合もあります。

電磁波伝搬は、建物、物体および人体による吸収や反射の影響を受けます。

#### 注意

本製品またはアクセサリを廃棄するときは、関連した地域または国の法律、および関連した病院の規則にしたがって実施されなければなりません。

#### グラフィックシンボルの説明



このシンボルは、システムの各部分を同じ電位にするための、等電位端子を示しています。



#### 取扱説明書参照

本機にこのマークがある箇所は、本取扱説明書の指示にしたがってご使用ください。



このシンボルは製造業者を表し、隣接して製造業者名と住所が併記されます。

#### 警告

主電源を切断するには、電源プラグを抜いてください。設置の際には、容易にアクセスできる固定配線内に専用遮断装置を設けるか、使用中に容易に抜き差しできる、機器に近いコンセントに電源プラグを接続してください。電源プラグを抜くことが困難な場所に ME 機器を設置しないでください。

万一、異常が起きた際には、専用遮断装置を切るか、電源プラグを抜いてください。

## 本機の特長

### 美しく安定したプリント画質

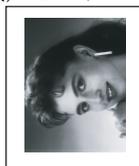
- ・ 12.8 ドット /mm の高密度印画が可能です。
- ・ 8 ビット処理方式により、白黒 256 階調の表現が可能です。

### いろいろなプリント形式

#### シングルピクチャーモード



#### サイド (横) モード



#### リバースモード



#### マルチピクチャーモード



上記の他にもプリンターの設定を変えることにより、色々なプリント画を作成することができます (27 ページ)。

### プリントモードを登録

設定した各サブメニューの値をメモリーに登録し、あとから呼び出すことができます。

### アナログ入力、デジタル入力に対応

- ・ カラービデオ信号の NTSC、PAL、または白黒ビデオ信号の EIA、CCIR をプリントすることができます。
- ・ Hi-Speed USB (USB 2.0 準拠) に対応しています。

### オートカット機能 (UP-990AD のみ)

プリントを終了すると、自動的に用紙を切ります。

### フィルムへのプリントが可能 (UP-990AD のみ)

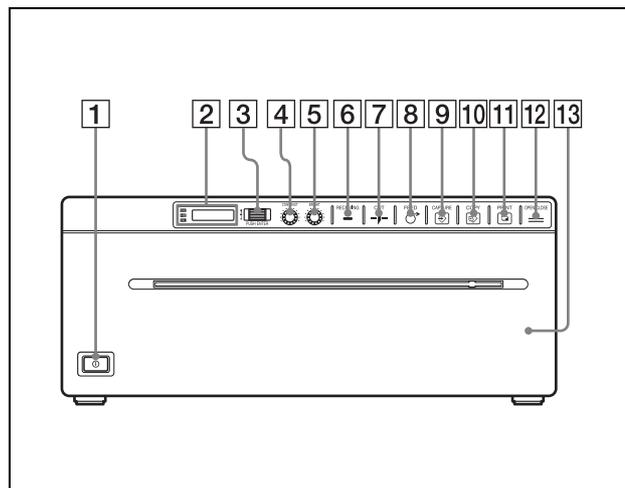
サーマルフィルム UPT-210BL (別売り) を使用することにより、透明フィルムへプリントすることができます。

## 各部の名称と働き

( ) 内の数字は参照ページを示します。

### UP-990AD

#### フロントパネル



- ① **電源オン/オフスイッチ (16、25、27、37、39、43 ページ)**  
スイッチを ON にして電源を入れると、液晶ディスプレイのバックライトおよび CUT/FEED/COPY/PRINT の各ボタンが点灯します。  
※デジタルモードに設定している場合、PRINT ボタンは点灯しません。
- ② **液晶ディスプレイ (20、27、33、39 ページ)**  
正常に動作しているときは、バックライトが緑色に点灯しています。また、矢印が、メニューで選択されているプリンター用紙の種類をさしています。  
プリンター用紙について詳しくは、「プリンター用紙について」(15 ページ)、および「現在選択されているプリンター用紙について」(28、39) をご覧ください。  
エラー発生時は、エラーメッセージを表示します。  
メニュー操作時は、メニューを表示します。
- ③ **ジョグダイヤル (25、37、43 ページ)**  
メニュー操作を行うときに使用します。
- ④ **CONTRAST (コントラスト) つまみ (31 ページ)**  
プリント画のコントラストを調節します。
- ⑤ **BRIGHT (明るさ) つまみ (31 ページ)**  
プリント画の明暗を調節します。

- 6** **RECEIVING (受信) ランプ**  
パソコンからのプリントデータを受信しているとき、点灯します。
- 7** **✂️ CUT (切断) ボタン (28、39 ページ)**  
プリント画を本機内部に取り付けられたペーパーカッターでカットするときに押します。
- 8** **🔄 FEED (紙送り) ボタン (17、28、39 ページ)**  
プリンター用紙を送るとき押します。  
押している間だけプリンター用紙が送られます。プリント中に押すとプリントを中断できます。
- 9** **📷 CAPTURE (取込) ボタン (29 ページ)**  
マルチピクチャーモードでは、プリントする画像をメモリーに記憶させるときに押します。  
シングルピクチャーモードでは使用できません。

**ご注意**

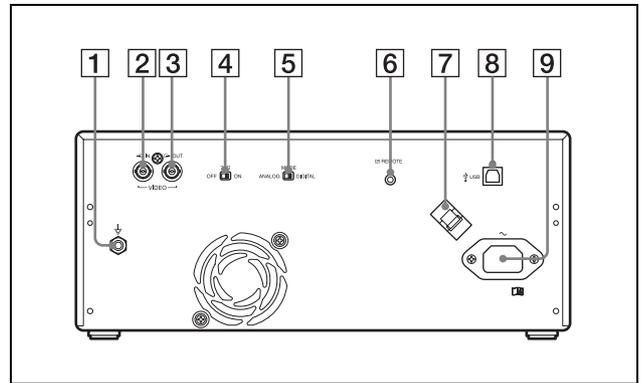
本機をアナログモードで使用するときのみ有効です。

- 10** **📄 COPY (複写) ボタン (29 ページ)**  
マルチピクチャーモードでは、CAPTURE ボタンでメモリーに記憶させた画像が、1 枚のプリンター用紙に並べられてプリントされます。  
シングルピクチャーモードでは、最後にプリントした画像を再度プリントするときに押します。  
どちらのモードでも、1 回押すごとに「QTY」メニューで設定した枚数だけ連続してプリントされます。
- 11** **🖨️ PRINT (プリント) ボタン**  
モニター上に表示されている画像をプリントするときに押します。PRINT ボタンを押した瞬間の画像がメモリーに記憶されます。

**ご注意**

本機をアナログモードで使用するときのみ有効です。

- 12** **🔲 OPEN/CLOSE (開く/閉じる) ボタン (16、28、39 ページ)**  
ドアパネルを開く/閉じるときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。
- 13** **ドアパネル**  
プリンター用紙を取り付けたり交換するときや、ヘッドやプラテンローラーをクリーニングするときに開きます。OPEN/CLOSE ボタンで開閉します。

**裏面**

- 1** **⚡ 等電位端子**  
本機に接続したすべての機器の電位が等しくなります。
- 2** **📺 VIDEO IN (ビデオ入力) 端子**  
ビデオ機器のビデオ (映像) 出力端子に接続します。
- 3** **📺 VIDEO OUT (ビデオ出力) 端子**  
モニターのビデオ (映像) 入力に接続します。  
VIDEO IN 端子から入力した信号またはプリンターで信号処理した信号が出力されます。出力する信号の種類は、メニューの VIDEO 設定により決まります。
- 4** **75Ω 切り換えスイッチ**  
ON : VIDEO OUT コネクターに何も接続しないときは、この位置にします。  
OFF : VIDEO OUT コネクターからの出力信号をモニターテレビまたは他のビデオ機器に接続するときには、この位置にします。
- 5** **ANALOG/DIGITAL 切換スイッチ**  
アナログモードとデジタルモードを切り換えます。  
切り換えるときは、必ず電源を OFF にしてください。
- 6** **📡 REMOTE (リモコン) 端子 (18 ページ)**  
別売りのリモートコントロールユニット RM-91 を接続します。
- 7** **USB コードクランパー**  
USB 端子に接続する USB コードをはさんで固定します。
- 8** **🔌 USB 端子 (4 ピン)**  
USB インターフェース (USB 2.0 準拠) を持つパソコンと接続して使用することができます。接続には付属の USB ケーブルをお使いください。

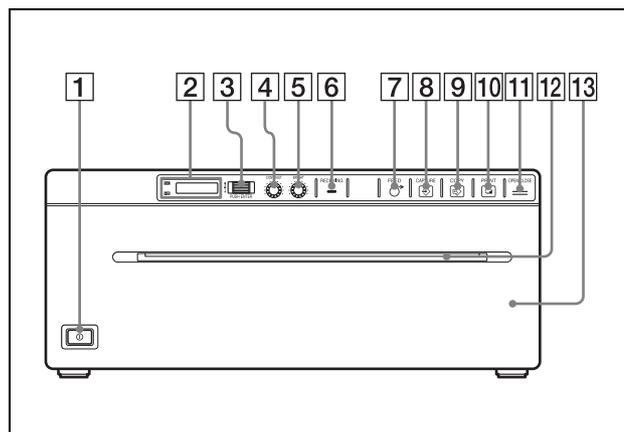
- 9 ~AC IN (電源) 端子  
付属の電源コードをつなぎます。

### 3 極 → 2 極変換プラグをお使いになる場合のご注意

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

## UP-970AD

### フロントパネル



- 1 ① 電源オン / オフスイッチ (16、25、27、37、39、43 ページ)  
スイッチを ON にして電源を入れると、液晶ディスプレイのバックライトおよび FEED/COPY/PRINT の各ボタンが点灯します。  
※デジタルモードに設定している場合、PRINT ボタンは点灯しません。
- 2 ② 液晶ディスプレイ (20、27、33、39 ページ)  
正常に動作しているときは、バックライトが緑色に点灯しています。また、矢印が、メニューで選択されているプリンター用紙の種類をさしています。  
プリンター用紙について詳しくは、「プリンター用紙について」(15 ページ)、および「現在選択されているプリンター用紙について」(28、39) をご覧ください。  
エラー発生時は、エラーメッセージを表示します。  
メニュー操作時は、メニューを表示します。
- 3 ③ ジョグダイヤル (25、37、43 ページ)  
メニュー操作を行うときに使用します。
- 4 ④ CONTRAST (コントラスト) つまみ (31 ページ)  
プリント画のコントラストを調節します。
- 5 ⑤ BRIGHT (明るさ) つまみ (31 ページ)  
プリント画の明暗を調節します。
- 6 ⑥ RECEIVING (受信) ランプ  
パソコンからのプリントデータを受信しているとき、点灯します。
- 7 ⑦ 〇 FEED (紙送り) ボタン (17、28、39 ページ)  
プリンター用紙を送るとき押します。  
押している間だけプリンター用紙が送られます。プリント中に押すとプリントを中断できます。

- 8  **CAPTURE (取込) ボタン (29 ページ)**  
マルチピクチャーモードでは、プリントする画像をメモリーに記憶させるときに押します。  
シングルピクチャーモードでは使用できません。

**ご注意**

本機をアナログモードで使用する時のみ有効です。

- 9  **COPY (複写) ボタン (29 ページ)**  
マルチピクチャーモードでは、CAPTURE ボタンでメモリーに記憶させた画像が、1 枚のプリンター用紙に並べられてプリントされます。  
シングルピクチャーモードでは、最後にプリントした画像を再度プリントするときに押します。  
どちらのモードでも、1 回押すごとに「QTY」メニューで設定した枚数だけ連続してプリントされます。

- 10  **PRINT (プリント) ボタン**  
モニター上に表示されている画像をプリントするときに押します。PRINT ボタンを押した瞬間の画像がメモリーに記憶されます。

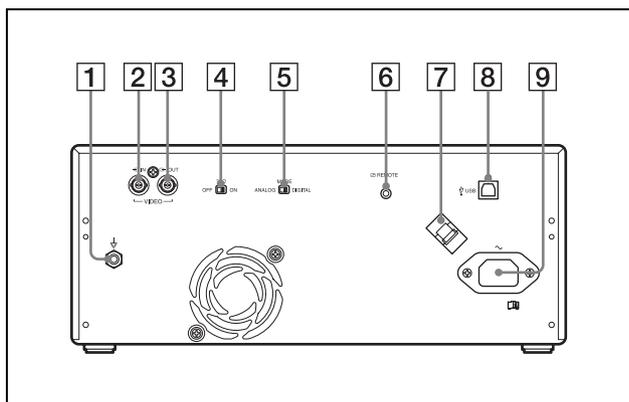
**ご注意**

本機をアナログモードで使用する時のみ有効です。

- 11  **OPEN/CLOSE (開く/閉じる) ボタン (16、28、39 ページ)**  
ドアパネルを開く/閉じるときに押します。プリント中に押すとプリントを中断できます。

- 12 **ペーパーカッター**  
プリント画を出口でカットするための刃です。

- 13 **ドアパネル**  
プリンター用紙を取り付けたり交換するときや、ヘッドやプラテンローラーをクリーニングするときに関じます。OPEN/CLOSE ボタンで開閉します。

**裏面**

- 1  **等電位端子**  
本機に接続したすべての機器の電位が等しくなります。

- 2  **VIDEO IN (ビデオ入力) 端子**  
ビデオ機器のビデオ (映像) 出力端子に接続します。

- 3  **VIDEO OUT (ビデオ出力) 端子**  
モニターのビデオ (映像) 入力に接続します。  
VIDEO IN 端子から入力した信号またはプリンターで信号処理した信号が出力されます。出力する信号の種類は、メニューの VIDEO 設定により決まります。

- 4 **75Ω 切り換えスイッチ**  
ON: VIDEO OUT コネクターに何も接続しないときは、この位置にします。  
OFF: VIDEO OUT コネクターからの出力信号をモニターテレビまたは他のビデオ機器に接続するときには、この位置にします。

- 5 **ANALOG/DIGITAL 切換スイッチ**  
アナログモードとデジタルモードを切り換えます。  
切り換えるときは、必ず電源を OFF にしてください。

- 6  **REMOTE (リモコン) 端子 (18 ページ)**  
別売りのリモートコントロールユニット RM-91 を接続します。

- 7 **USB コードクランパー**  
USB 端子に接続する USB コードをはきんで固定します。

- 8  **USB 端子 (4 ピン)**  
USB インターフェース (USB 2.0 準拠) を持つパソコンと接続して使用することができます。接続には付属の USB ケーブルをお使いください。

- 9 **~AC IN (電源) 端子**  
付属の電源コードをつなぎます。

**3 極 → 2 極変換プラグをお使いになる場合のご注意**

アースの接続は、必ず電源プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず電源プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

# プリンター用紙について

プリンター用紙は、必ず専用のソニー UPP-210SE/210HD/UPT-210BL をお使いください。他のプリンター用紙をお使いになると、印画品質の保証ができないばかりでなく、プリンターの故障の原因にもなります。

## プリンター用紙の種類

プリンター用紙には次のような特性があります。

印画特性	用紙の種類
TYPE I (Normal = 標準)	UPP-210SE
TYPE II (High Density = 高濃度)	UPP-210HD
TYPE III (サーマルフィルム)	UPT-210BL

### ご注意

UPT-210BL は、UP-970AD では使用できません。

## プリンター用紙についてのご注意



### 再使用禁止

動作不良の原因となり、印刷結果に悪影響を与えます。

### 未使用のプリンター用紙を保管する場合：

下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色することがあります。

- ・ 30℃以下の冷暗な場所
- ・ 湿度が低く、日光や室内光があたらない場所
- ・ アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所

### プリンター用紙を取り付ける場合：

- ・ プリンターに取り付ける際にプリンター用紙の表面に触れないよう注意してください。指紋や汗、折り目などがつくると印画ムラの原因になります。
- ・ プリンター用紙の先端に付いているラベルをはがしたら、必ず先端の 15～20cm を引き出してください。ラベルの跡が残っていると印画ムラの原因になります。

### プリントした用紙を保管する場合：

- ・ 下記の場所に保管してください。下記以外の場所に保管すると、プリンター用紙が変色したり、プリントした画面が薄くなることがあります。
  - － 30℃以下の冷暗な場所（可塑性を含まない紙や、ポリプロピレンの袋などにはさんで保管してください。）
  - － 湿度が低く、直射日光や室内光があたらない場所
  - － アルコールなどの揮発性有機溶剤やセロハンテープ、塩化ビニールなどに触れない場所
- ・ ジアゾ式の湿式コピー（青焼）と重ねないでください。また、プリント面どうしを重ねないでください。プリンター用紙が変色したり、プリントした画面が薄くなることがあります。
- ・ プリンター用紙を接着する場合には、両面テープまたは水性のりをお使いください。

### プリンター用紙を廃棄する場合：

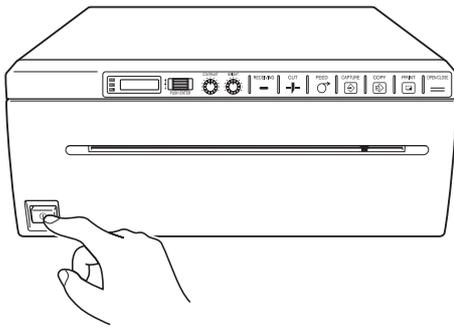
不燃物として廃棄してください。

# プリンター用紙を取り付ける

## ご注意

- ・プリンター用紙を入れる際は、プリンター用紙の感熱面には触れないでください。指紋や汗、折り目がつくと、プリント画の品質の低下につながります。
- ・用紙は専用の UPP-210 シリーズ、または UPT-210BL をご使用ください (15 ページ)。
- ・お使いになる用紙に合わせて、メニューの設定を行ってください (23、36 ページ)。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。

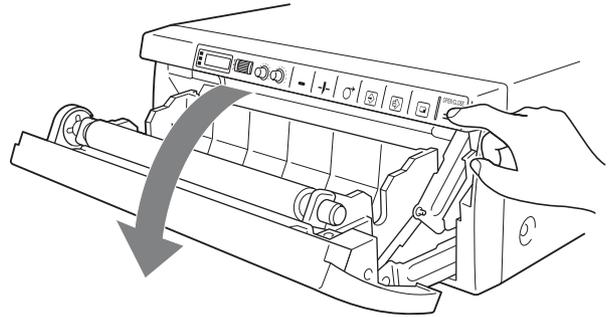


液晶ディスプレイに、UP-990AD の場合は「SONY UP-990AD」、UP-970AD の場合は「SONY UP-970AD」と表示されます。

## ご注意

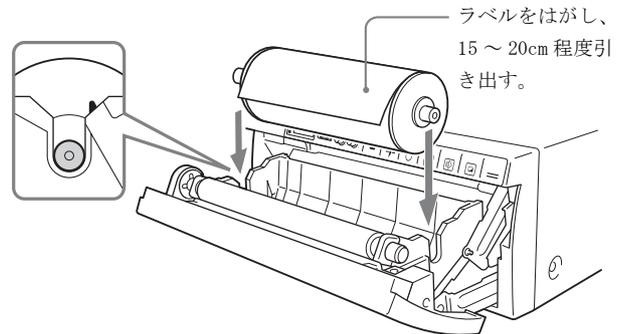
- ・プリンター用紙が取り付けられていない場合は、液晶ディスプレイのバックライトがアンバー色に点灯し、「EMPTY」と表示されます。
- ・ドアパネルが開いている場合は、液晶ディスプレイのバックライトがアンバー色に点灯し、「DOOR」と表示されます。
- ・アナログモード設定時にビデオ信号が入力されていない場合は、液晶ディスプレイに「NOINP」と表示されます。

- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを開ける。



- 3 プリンター用紙をトレイ内に入れる。

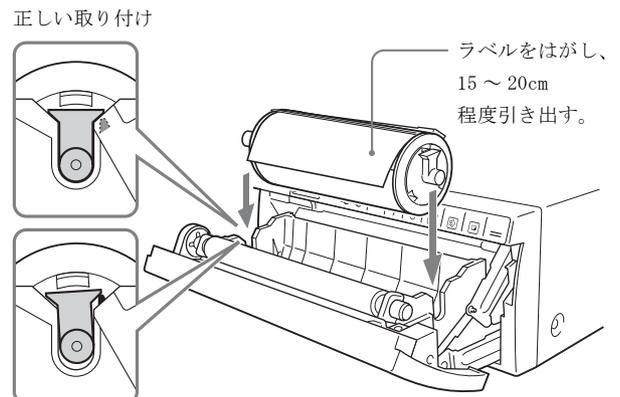
### UPP-210SE/210HD をご使用の場合



感熱面を上にして入れます。逆に入れるとプリントされません。

### UPT-210BL サーマルフィルムをご使用の場合

※ UP-970AD では使用できません。故障の原因となります。

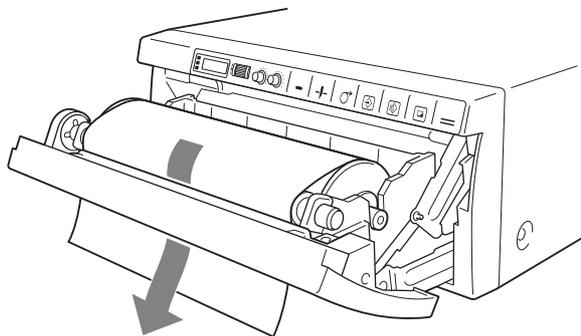


感熱面を上にして入れます。逆に入れるとプリントされません。

#### 4 用紙を挿入口から入れ、排紙口から引き出す。

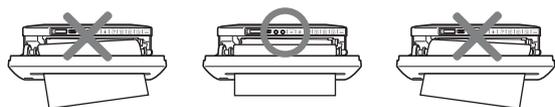
##### ご注意

挿入口の中心付近（ガイドの内側）に用紙をセットしてください。挿入口の端（ガイドの外側）に用紙がセットされると紙づまりを起すおそれがありますのでご注意ください。



##### ご注意

しわやたるみがないように用紙を引き出してください。



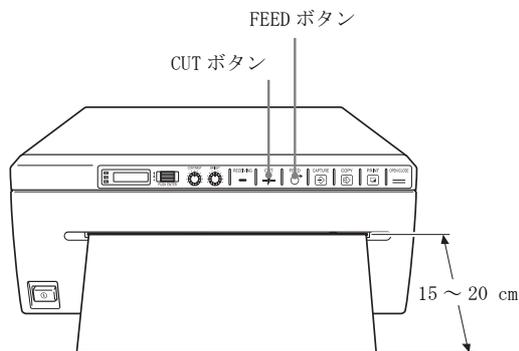
#### 5 OPEN/CLOSE ボタンを押して、ドアパネルを閉める。

ドアパネルは手で押して閉めることもできます。

#### 6 取り付けしたプリンター用紙の先端を切り取る。

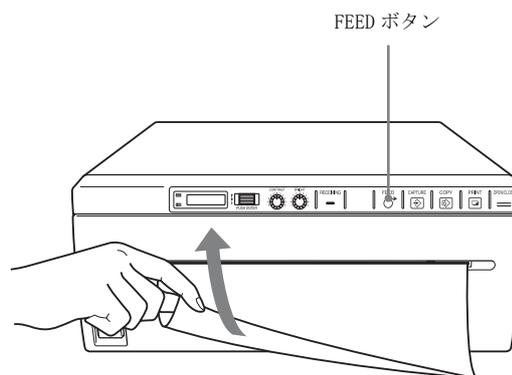
##### UP-990AD の場合

プリンター用紙を取り付けた後は、FEED ボタンを押して先端を 15 ～ 20 cm ほど送り、CUT ボタンを押して切り取ってください。



##### UP-970AD の場合

プリンター用紙を取り付けた後は、FEED ボタンを押して先端を 15 ～ 20 cm ほど送り、ペーパーカッターを使って手で切り取ってください。このとき、指がペーパーカッターに触れないようご注意ください。



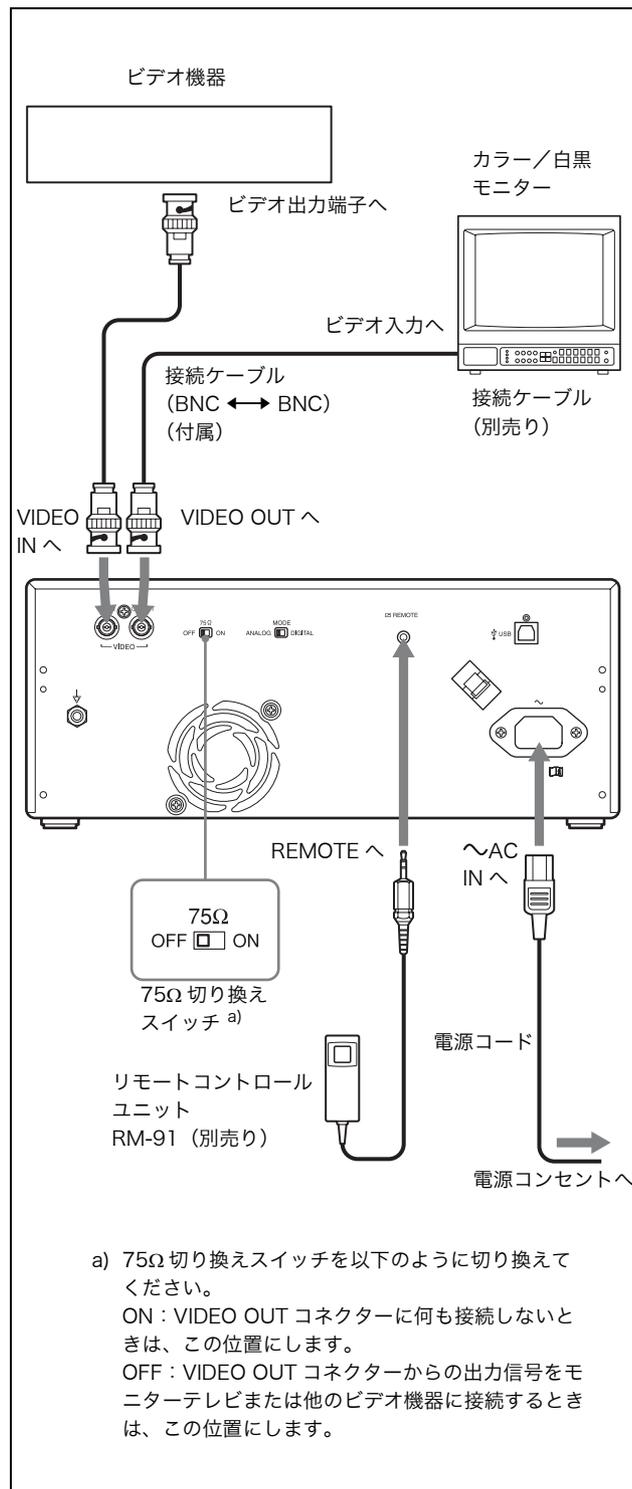
##### ご注意

UPP-210SE/HD を使用した後に UPT-210BL を使用する場合は、必ずヘッドクリーニングを行ってください。UPT-210BL のプリント画に細かな横すじが入る場合があります。

## 接続する

### ご注意

- ・各機器の電源を切ってから、接続してください。
- ・電源コードは最後に接続してください。
- ・接続後、電源を入れる前にアナログモードに切り換えてください。
- ・USB 端子経由の画像をプリントすることはできません。



---

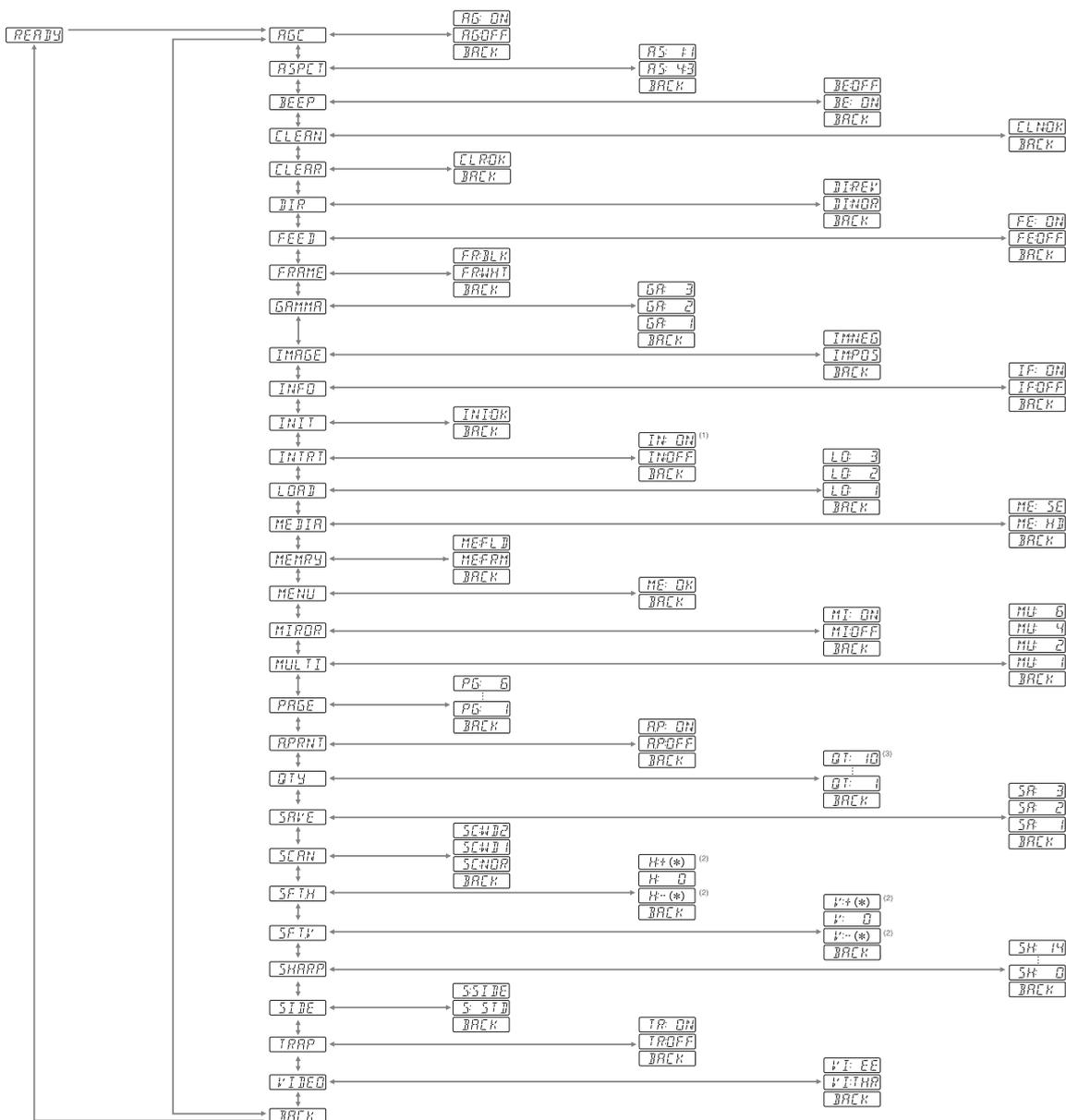
# メニューで行う調節と設定

メニューを使って使用状況に合わせたプリンターの各種調節や設定ができます。設定した内容は、プリンターの電源を切っても保持されます。

また、設定した内容を、接続する機器や、個人の好みに合わせてあらかじめユーザー設定として3種類まで記憶させることができます。



# UP-970AD のメニューフロー



- (1) : シングルピクチャーモードとマルチピクチャーモードで機能が異なります。詳しくは、「メニュー一覧」を参照してください。
- (2) : ジョグダイヤルで設定できる数値は、「SCAN」の設定値および取り込む画像の映像方式によって変化します。
- (3) : ジョグダイヤルで設定できる数値は、アナログモードとデジタルモードで異なります。

## メニュー一覧

メニュー項目の設定内容を一覧表で説明します。  
一覧表の中□□□□で囲んである設定は、初期設定です。

項目	内容	設定
AGC	不適正なレベルの入力信号を、適切なレベルに補正します。	AG:ON：プリント画が全体的に白とび・黒つぶれを起こしている場合。 [AG:OFF]：通常はこの位置にします。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
ASPCT <sup>a)</sup>	アスペクト比を切り換えます。	AS:1:1：アスペクト比が1:1の画面をプリントする場合。 [AS:4:3]：通常はこの位置にしておきます。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
BEEP	操作音が鳴るか鳴らないかを切り換えます。設定に関わらず、常にアラーム音は鳴ります。	BE: OFF：操作音を鳴らさない場合。 [BE:ON]：操作音を鳴らす場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
CLEAN	ヘッドのクリーニングをします。	[CLN:OK]：ヘッドのクリーニングを開始する場合。必ず付属のクリーニングシートをご使用ください。 BACK：クリーニングをキャンセルして項目欄に戻る場合。
CLEAR	メモリーに取り込まれている画像を消去します。	[CLR:OK]：メモリーに取り込まれている全ての画像を消去する場合。 BACK：メモリーの消去をキャンセルして項目欄に戻る場合。
AT.CUT (UP-990AD のみの機能で す)	プリントが終わると自動的に用紙を切り離すか切り離さないかを切り換えます。	CT:OFF：CUT ボタンを使って用紙を切り離す場合。 [CT:ON]：自動的に用紙を切り離す場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
DIR <sup>b)</sup>	プリント方向を切り換えます。	DI:REV：画像を逆方向（画面の上から先）にプリントする場合。 [DI:NOR]：画像を正方向（画面の下から先）にプリントする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

項目	内容	設定
FEED (UP-990AD)	プリント画の上下の余白を設定します。	[FE:0]～FE:15:0～15の16段階で余白の量を調節できます。1段階上げると上下の余白が5mm増えます。上下にそれぞれ75mmまで余白を増やすことができます。初期設定値は「0」ですが、多少の余白はあります。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
FEED (UP-970AD)	プリント後のプリンター用紙の送り方を切り換えます。	[FE:ON]：プリント後に余白をつけてプリンター用紙を送る場合。 FE:OFF：余白を少なくする、または複数枚まとめてプリントする場合。プリンター用紙1枚あたりの余白が少ないので、用紙の1巻あたりの印画枚数を多くとることができます。ただし、ペーパーカット時はFEED ボタンを押してから、用紙をカットしてください。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
FRAME	マルチピクチャーモードで、画像間の枠の色を設定します。	FR:BLK：枠の色を黒にする場合。 [FR:WHT]：枠の色を白にする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
GAMMA	トーンを切り換えます。	GA: 3：TONE 3 硬調 GA: 2：TONE 2 軟調 [GA:1]：TONE 1 標準 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
IMAGE	白黒反転を切り換えます。	IM:NEG：白黒反転したプリント画を作成する場合。 [IM:POS]：白黒反転させずに、普通にプリントする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
INFO	プリントの条件（コントラスト、ブライト、ガンマ、シャープネス情報）をプリント画の下にプリントします。	IF:ON：プリント情報を印刷する場合。 [IF:OFF]：印刷しない場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
INIT	各メニュー項目で変更した設定を工場出荷時の設定に戻します（初期化します）。	[INI:OK]：工場出荷時の設定に戻します。 BACK：設定の初期化をキャンセルして項目欄に戻る場合。

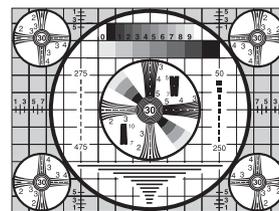
項目	内容	設定
INTRT	プリント中断時の動作を切り換えます。	<p><b>シングルピクチャーモードの時</b>            IN:ON: プリント中に再度 PRINT ボタンを押してプリントを中断し、PRINT ボタンを押した瞬間の画像を新たにプリントする場合。            [IN:OFF]: プリント中に再度 PRINT ボタンを押してもプリントを中断せず、そのプリントが完了した後、PRINT ボタンを押した瞬間の画像をプリントする場合。</p> <p><b>マルチピクチャーモードの時</b>            IN:ON: プリント中に再度 CAPTURE ボタンを押してプリントを中断し、CAPTURE ボタンを押した瞬間の画像を点滅している位置に取り込む場合。            [IN:OFF]: プリント中に再度 CAPTURE ボタンを押しても、プリント中断や画像取り込みが無効になる場合。            BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。</p>
LOAD	登録されている設定を呼び出します。	LO: 3: 「SAVE」で保存した番号 3 の設定を呼び出す場合。 LO: 2: 「SAVE」で保存した番号 2 の設定を呼び出す場合。 [LO:1]: 「SAVE」で保存した番号 1 の設定を呼び出す場合。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MEDIA	使用するプリンター用紙に合わせて切り換えます。	ME:SE: UPP-210SE を使用する場合。 [ME:HD]: UPP-210HD を使用する場合。 ME:BL: UPT-210BL を使用する場合。ただし、UPT-210BL は、UP-970AD では使用できません。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MEMRY	メモリーモードを切り換えます。	ME:FLD: 動きの速い画像 (ボールがバットに当たる瞬間など) をプリントすると、画像がぶれて二重になることがある場合。 [ME:FRM]: 通常はこの位置にしておきます。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

項目	内容	設定
MENU	現在の設定値をメニュー一覧で印刷します。	[ME:OK]: メニュー一覧をプリントする場合。 BACK: メニュー一覧の印刷をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MIRROR	画像の左右を反転させてプリントするときに使用します。	MI:ON: 画像の左右を反転させる場合。 [MI:OFF]: 通常の、反転させない場合。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MULTI	1 枚のプリンター用紙にプリントする画像の数を指定します。	MU:6: 画像を 6 分割してプリントする場合 (6 分割画面)。 MU:4: 画像を 4 分割してプリントする場合 (4 分割画面)。 MU:2: 画像を 2 分割してプリントする場合 (2 分割画面)。 [MU:1]: 画像をそのままプリントする場合 (フル画面)。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
PAGE	PRINT ボタンを押すごとに画像がメモリーに記憶されます。6 回分まで設定した場合は、本メニュー項目の設定は無効になります)	[PG:1] ~ PG:6: 1 つの画像を選択し、COPY ボタンを押すとプリントします。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
A.PRNT	マルチピクチャーモードで、自動的にプリントするかプリントしないかを切り換えます。	A.P:ON: 選択したマルチピクチャーモードに対応する数の画像を取り込むと、COPY ボタンを押さなくても自動的にプリントする場合。 [A.P:OFF]: COPY ボタンを押してプリントする場合。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
QTY	プリント枚数を設定します。	[QT:1] ~ QT:10: 同じ画像のプリント枚数を 1 枚から 10 枚の間で設定できます。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SAVE	メニューの設定値を 3 通り登録します。	SA: 3: 設定番号 3 として登録する場合。 SA: 2: 設定番号 2 として登録する場合。 [SA:1]: 設定番号 1 として登録する場合。 BACK: 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

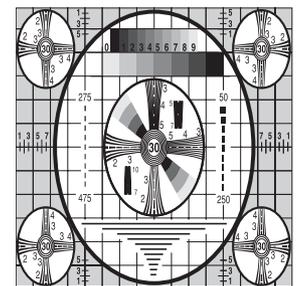
項目	内容	設定
SCAN (UP-970AD のみの機能で す)	画像を取り込む範囲を設定します。	SC:WD2：最も大きいサイズで取り込む場合。 [SC:WD1]：中間のサイズで取り込む場合。 SC:NOR：最も小さいサイズで取り込む場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SFT.H (UP-990AD)	プリントする画像の水平シフトの値を指定します。	[S:H:192]：入力画に対してプリント範囲を左右に移動させます。ジョグダイヤルを回して表示される数値は、「SIZE.H」の設定と映像方式設定によって変化します。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SFT.H (UP-970AD)	プリントする画像の水平方向の位置を指定します。	[H:0]：水平位置を調節します。ジョグダイヤルを回して表示される数値は、取り込む画像の映像方式設定および「SCAN」で画像を取り込む範囲の設定によって変化します。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SFT.V (UP-990AD)	プリントする画像の垂直シフトの値を指定します。	[S.V:20]：NTSC 信号入力時。 [S.V:28]：PAL 信号入力時。 入力画に対してプリント範囲を上下に移動させます。ジョグダイヤルを回して表示される数値は、「SIZE.V」の設定と映像方式設定によって変化します。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SFT.V (UP-970AD)	プリントする画像の垂直方向の位置を指定します。	[V:0]：垂直位置を調節します。ジョグダイヤルを回して表示される数値は、取り込む画像の映像方式設定および「SCAN」で画像を取り込む範囲の設定によって変化します。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SHARP	プリント画の輪郭を強調します。	[SH:0]～SH:14:0～14の15段階で輪郭の強調を調節できます。数値が高いほど輪郭が強調されます。「0」に設定するとオフになります。初期設定値は「0」です。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

項目	内容	設定
SIDE <sup>c)</sup>	プリント画の向きを切り換えます。	S:SIDE：画像を横向きにする場合。 [S:STD]：画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SIZE.H (UP-990AD のみの機能で す)	プリント画の水平方向のドット数を指定します。	[H:1202]：NTSC 信号入力時。 [H:1202]：PAL 信号入力時。 画像の左端固定で、数値を変更することにより右側が拡大または縮小します。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SIZE.V (UP-990AD のみの機能で す)	プリント画の垂直方向のドット数を指定します。	[V:480]：NTSC 信号入力時。 [V:574]：PAL 信号入力時。 画像の上端固定で、下側を上下に調節できます。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
TRAP	入力信号に従って切り換えます。	TR:ON：印画するビデオ信号がカラーの場合。 [TR:OFF]：印画するビデオ信号が白黒の場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
VIDEO	裏面の VIDEO OUT 端子からの出力信号を切り換えます。	VI:EE：VIDEO IN 端子に入力した信号を信号処理させて出力させる場合。 [VI:THR]：VIDEO IN 端子に入力した信号を信号処理の電気回路を通さずにそのまま出力させる場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
BACK	メニューモードから抜けます。	選択してジョグダイヤルを押すと、メニューモードから抜けます。

a) アスペクト比は以下のようになります。

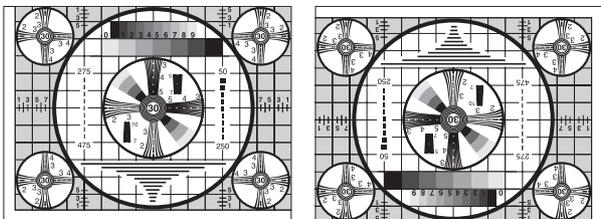


「AS:4:3」の場合



「AS:1:1」の場合

b) プリント方向は以下のようになります。

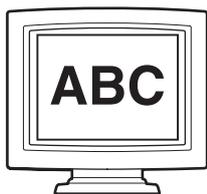


「DI: NOR」の場合

「DI: REV」の場合

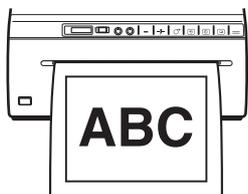
c) プリント画の向きは以下のようになります。

モニター画面に映し出されている画像

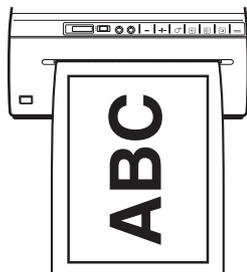


プリント画

「S:STD」の場合



「S:SIDE」の場合

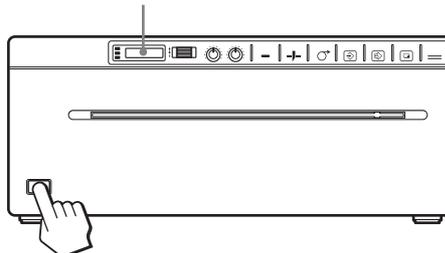


## メニューの操作方法

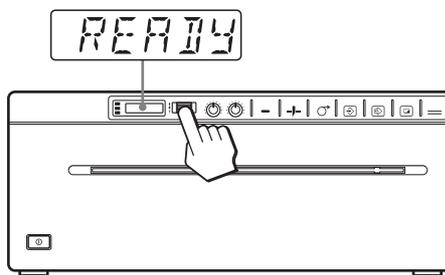
ここでは、プリント方向の設定を例にとり、メニューの基本操作を説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが緑色に点灯します。

液晶ディスプレイ



- 2 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認し、ジョグダイヤルを押す。

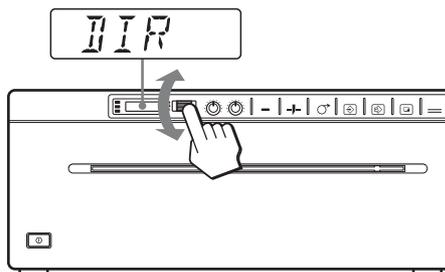


メニューモードに入ります。

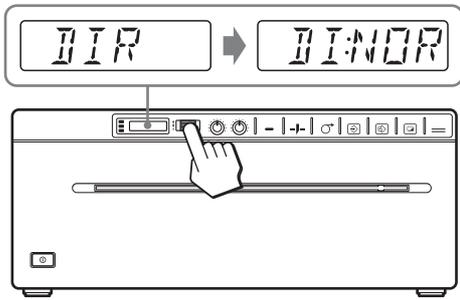
ご購入後メニュー操作を初めて行った場合は、液晶ディスプレイに、最初のメニュー項目「AGC」が表示されます。

既にメニュー操作を行った場合は、最後に設定したメニュー項目が表示されます。

- 3 ジョグダイヤルを上下に回転させて、「DIR」を表示させる。

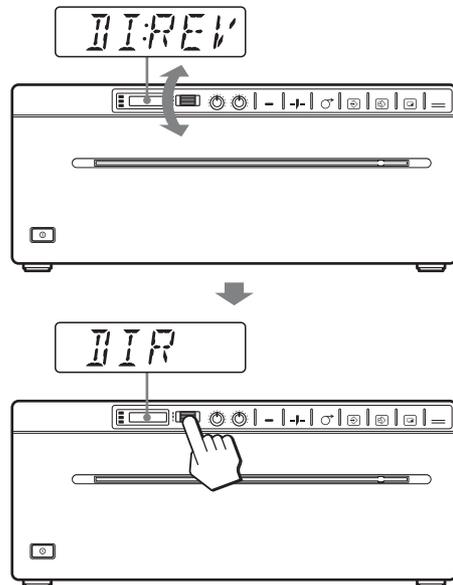


#### 4 ジョグダイヤルを押す。



プリント方向の設定モードに入ります。  
 液晶ディスプレイには、工場出荷時の設定  
 「DI:NOR」が表示されています。「DI:NOR」が現  
 在の設定です。  
 この設定を「DI:REV」に変更します。

#### 5 ジョグダイヤルを上下に回して、「DI:REV」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。



プリント方向として、「DI:REV」が登録されます。  
 液晶ディスプレイの表示は「DIR」に戻ります。

#### ご注意

メニュー項目、または設定を表示させてから、ジョグダイヤルを押さずに約 20 秒たつと、「READY」表示に戻り、メニューモードから抜けます。この場合は、DIR の設定は変更されません。

#### 設定をキャンセルするには

- ① 手順 5 でジョグダイヤルを回して、「BACK」を表示させる。
- ② ジョグダイヤルを押す。  
 液晶ディスプレイの表示は「DIR」に戻ります。

#### 引き続きメニュー操作を行うには

手順 3～5 を繰り返して残りの項目を設定します。

#### メニュー操作を終了するには

- 1 手順 5 の後、ジョグダイヤルを回し、「BACK」を表示させる。
- 2 ジョグダイヤルを押す。  
 本機は、メニューモードから抜けます。

#### メニュー操作のロック機能について

ジョグダイヤルを押したときにアラーム音が鳴り、液晶ディスプレイに「LOCK」と表示された場合メニュー操作機能がロックされジョグダイヤルが働きません。メニュー操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。

### メニューの設定値を登録する

メニューで設定した値をプリンターに登録して、あとから呼び出すことができます。3 通りの設定内容を登録することができます。  
 登録された設定値は、プリンターの電源を切っても保持されます。

#### ご注意

プリンターを初めてお使いになるときは、工場出荷時の値がすべての番号にあらかじめ登録されています。

#### 設定内容を登録するには

- 1 すべての項目を希望の値に設定する。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「SAVE」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。
- 3 ジョグダイヤルを回して希望の番号を選び、ジョグダイヤルを押す。  
 手順 1 で行った設定値が手順 3 で選んだ番号に登録されます。

#### 設定内容を呼び出すには

登録した設定内容を呼び出します。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、ジョグダイヤルを押す。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「LOAD」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。

- 3 ジョグダイヤルを回して希望の設定内容の番号を選び、ジョグダイヤルを押す。  
手順3で選んだ番号の設定が呼び出されます。

#### 呼び出した番号の設定値を変更した場合

プリンターは設定し直した値で動作します。この場合は、電源を切っても新たに別の番号を呼び出さない限り、電源を切る前の設定でプリンターは動作します。別の番号を呼び出した場合は、修正した内容は消えてしまいます。

#### 変更した内容を残して保存するには

例：設定1を呼び出して変更し、設定1はそのまま残しておき、変更した設定値を設定2として登録します。

- 1 「設定内容を呼び出すには」の手順で、「LO:1」を呼び出す。
- 2 メニュー項目を必要に応じて変更する。
- 3 「設定内容を登録するには」の手順で「SA:2」を選択する。
- 4 ジョグダイヤルを押す。  
手順2で変更した設定値が設定2の設定値として登録されます。

## メニュー一覧をプリントする

現在のメニューの設定をプリントできます。

- 1 ジョグダイヤルを押す。  
最後に設定したメニュー項目が表示されます。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「MENU」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。
- 3 ジョグダイヤルを回して、「ME: OK」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。  
現在のメニューの設定のプリントが開始されます。液晶ディスプレイに「MENU」が表示されます。
- 4 ジョグダイヤルを回して、「BACK」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。  
通常モードに戻ります。

## プリントする

#### プリント前の確認

プリントする前に次のことを確認してください。

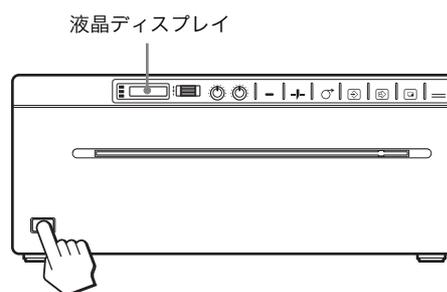
- ・接続は正しいですか？（18 ページ）
- ・プリンター用紙は正しく取り付けられていますか？（16 ページ）
- ・メニューでの調節は済んでいますか？（19 ページ）
- ・ビデオ信号が入力されていますか？

## プリントする

本機では、メニューを使って、プリント画の向きやプリント方法などが設定できます。

ここでは、これらの各種設定が済んだあとの操作について説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。  
液晶ディスプレイのバックライトが緑色に点灯します。「READY」が表示されます。



- 2 ビデオ機器などの入力源からの画像をモニターに映し出す。
- 3 プリントしたい画像が映っているときに、PRINT ボタンを押す。  
押した瞬間の画面がプリントされます。  
PRINT ボタンを押した瞬間の画像は、メモリーに保存されます。6枚まで保存され、6枚を超えると一番最初に取り込んだ画像から上書きされていきます。

#### 液晶ディスプレイにメッセージが表示された場合

異常が起これると、液晶ディスプレイのバックライトがアンバー色に点灯し、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	意味
EMPTY	用紙が入っていません。用紙を入れてください。
DOOR	ドアパネルが開いています。きちんと閉めてください。
NOINP	ビデオ信号が入力されていません。ビデオ信号を入力してください。

### プリント中にプリントしなくなった場合

真っ黒に近い画像を連続してプリントし続けると、液晶ディスプレイに「COOL」というメッセージが表示され、プリントしなくなる場合があります。これは、サーマルヘッドの温度上昇をふせぐためです。メッセージが消えるまでお待ちください。

### プリントを中断するには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

### プリンター用紙を送るには

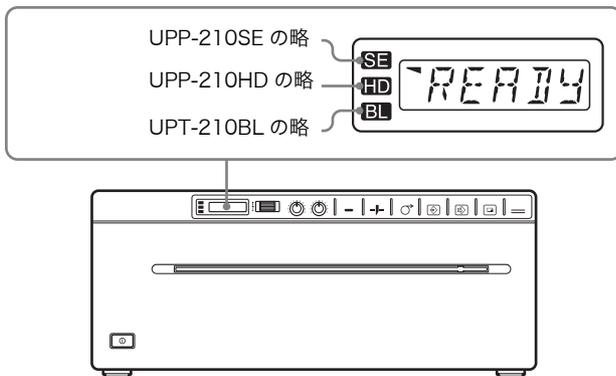
FEED ボタンを押します。押し続けている間、プリンター用紙が送られます。プリンター用紙は引っ張らないでください。

### 現在選択されているプリンター用紙について

液晶ディスプレイ上で、現在使用しているプリンター用紙を確認できます。液晶ディスプレイ内の矢印が、現在メニューで選択されているプリンター用紙を指しています。

下図の例では、現在選択されているプリンター用紙は、UPP-210SE です。

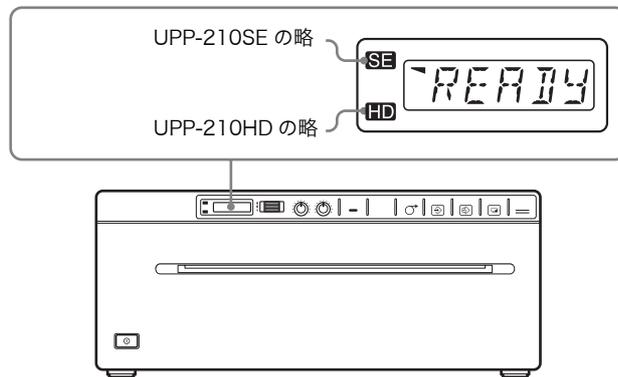
### UP-990AD の場合



#### ご注意

「AT.CUT」メニューを「CT:ON」に設定している場合、プリント終了後すぐに切り離されたプリント画を取り除いてください。切り離されたプリント画が排紙口をふさぎ、紙詰まりを起すことがあります。

### UP-970AD の場合



### プリント画がぶれていたら

速く動いている画像を取り込むと、画像がぶれてしまうことがあります。このとき、メニューの「MEMRY」の設定を「ME:FLD」に変えてプリントすることにより、プリント画からぶれを取り除くことができます。この場合、解像度が少し落ちます。

### メモリーに記憶されている画像を呼び出してプリントするには

PRINT ボタンを押すごとに画像がメモリーに記憶されます。6 回分の画像がメモリーに記憶されていき、上書きされていきます。

常に、メモリーには、6 枚分の画像が記憶されています。この画像を呼び出してプリントできます。

- 1 メニュー項目の「PAGE」を選択する。  
メニュー操作については、「メニューの操作方法」(25 ページ)をご覧ください。
- 2 ジョグダイヤルを押す。  
液晶ディスプレイには、「PG:1」が表示され、最後にプリントした画像がモニター画面に表示されています。
- 3 ジョグダイヤルを上下に回して、プリントしたい画像をモニターに表示させる。
- 4 ジョグダイヤルを押す。  
手順 3 で選択した画像が選択されます。
- 5 COPY ボタンを押す。  
手順 3 で選択した画像がプリントされます。

### 1 枚に 2/4/6 画面をプリントするには

メニューの「MULTI」項目を「MU:2」～「MU:6」に設定しておく、異なる 2～6 枚の画像を取り込み 1 枚のプリンター用紙にすべてプリントできます。

**1** 1枚のプリンター用紙に印刷したい画像数(2、4、6枚)に合わせ、メニューの「MULTI」を「MU:(2/4/6)」に設定する。

**2** ジョグダイヤルを回して、「BACK」メニューを表示させ、ジョグダイヤルを押す。  
液晶ディスプレイの表示がマルチピクチャーモードに切り替わります。

「MU:2」に設定した場合

**M.2:1 2** :1は1が点滅していることを表わしています。

**3** 「アナログモード」の「プリントする」の手順3(27ページ)で、CAPTURE ボタンを押す。

そのとき映っている画像が取り込まれ、点滅している数字の番号で登録されます。液晶ディスプレイには、その次の番号が点滅します。

「MU:2」に設定した場合

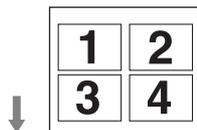
**M.2:1 2** :取り込まれた画像が「1」に登録され、2が点滅します。

**4** 再度、取り込みたい画像が映っているときにCAPTURE ボタンを押す。  
「A.PRINT」メニューがONに設定されている場合は、「MU:(2/4/6)」で設定した枚数を取り込んだ時点で自動的にプリントが開始されます。OFFに設定されている場合は、COPY ボタンを押してプリントを開始してください。

画像を2枚取り込んだ場合(「MULTI」を「MU:2」に設定)



画像を4枚取り込んだ場合(「MULTI」を「MU:4」に設定)



画像を6枚取り込んだ場合(「MULTI」を「MU:6」に設定)



「INFO」メニューを「IF:ON」に設定した場合

マルチピクチャーモードで「INFO」メニューを「IF:ON」に設定した場合、最後に取り込んだ画像の情報が余白にプリントされます。

例:「MULTI」を「MU:6」に設定し、6枚目の画像を取り込むと、その画像の情報が「IMAGE:6」として余白にプリントされる。



同じ画像をもう1度プリントするには

COPY ボタンを押します。最後にプリントした画像と同じものがプリントされます。この場合、1回押すごとに「QTY」メニューで設定した枚数だけ連続してプリントされます。

#### ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が記憶されていない状態でCOPY ボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。

同じ画像を連続してコピーするには

COPY ボタンを押して、1枚目をプリント中にCOPY ボタンを押します。COPY を押したときにブザーがピッと鳴り、COPY ボタンを押した数だけ、連続してコピーできます。1回押すごとに、「QTY」メニューで設定した枚数だけプリントされます。

途中で止めるには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

画像の向きを変えてコピーするには

最後にプリントした画像を違う向きでコピーすることができます。「プリント面の向きを決めるには」で向きを選んでからCOPY ボタンを押します。

本機から離れてプリントするには

リアパネルのREMOTE端子にリモートコントロールユニットRM-91を接続すると、リモートスイッチを押せば本機から少し離れた所でもプリントを開始できます。

### シングルピクチャーモードの場合

プリントしたい画像が映っているときにリモートスイッチを押すと、押した瞬間の画面がプリントされます。リモートスイッチを押した瞬間の画像は、メモリーに保存されます。6枚まで保存され、6枚を超えると最初に取り込んだ画像へ新しい画像が上書きされていきます。

### マルチピクチャーモードの場合

取り込みたい画像が映っているときにリモートスイッチを押すと、押した瞬間の画面がメモリーに保存されます。「MULTI」メニューで設定した枚数を取り込んだ時点で自動的にプリントが開始されます。

#### ご注意

「INTRT」メニューを「IN:ON」に設定した場合でも、リモートスイッチを押せば各モードでPRINTボタンまたはCAPTUREボタンを押したのと同じ動作になります。

## プリント画の向き/大きさを選択する

以下のメニュー項目を使ってプリント画の向き、大きさを選択できます。

- ・ SIDE：プリント画の向きを選択します。
- ・ SFT.H、SFT.V：プリントする位置を水平方向、および垂直方向に設定します。
- ・ SIZE.H、SIZE.V (UP-990ADのみ)：取り込んだ画像の横幅や縦幅を設定します。
- ・ SCAN (UP-970ADのみ)：取り込んだ画像の大きさを、3段階の設定から選択します。

### プリント画の向きを決めるには

メニューの「SIDE」でモニター画面の向きか、横向きかを選択できます。

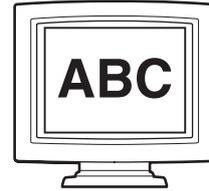
### 画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントする場合

「S:STD」を選択します。

### 画像を横向きにするとき

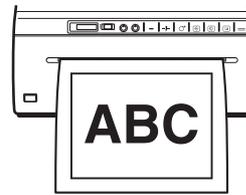
「S:SIDE」を選択します。

モニター画面に映し出されている画像

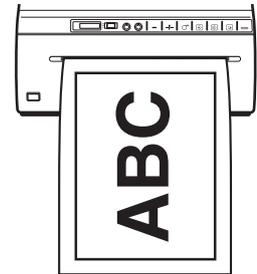


プリント画

「S:STD」の場合



「S:SIDE」の場合



### 画像の大きさを決めるには

#### (UP-990ADの場合)

メニュー項目の「SIZE.H」の数値を変更すると、取り込んだ画像の横幅を設定し、「SIZE.V」の数値を変更すると、取り込んだ画像の縦幅を設定します。

#### (UP-970ADの場合)

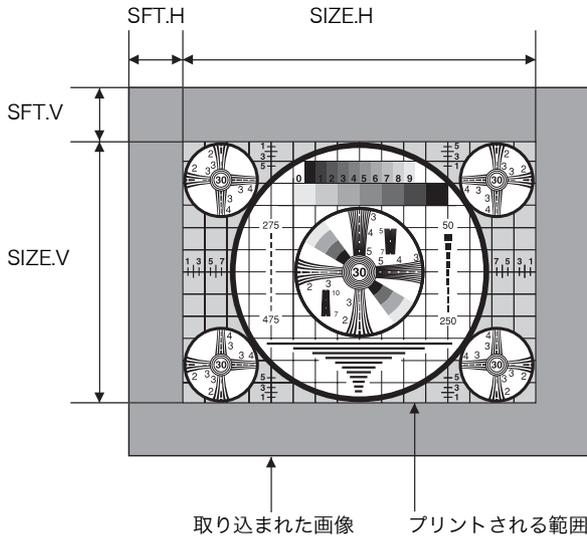
メニュー項目の「SCAN」で、取り込んだ画像の大きさを、3段階の設定から選択します。

### プリントする範囲の位置を決めるには

#### (UP-990ADの場合)

メニュー項目の「SFT.H」「SFT.V」でプリントする範囲を水平方向、垂直方向に設定できます。このとき、「SIZE.H」と「SIZE.V」の数値を変更していると、「SFT.H」と「SFT.V」で設定できる範囲の上限が変わります。

モニター画面上にプリントされる範囲のおおよその位置が表示されます。

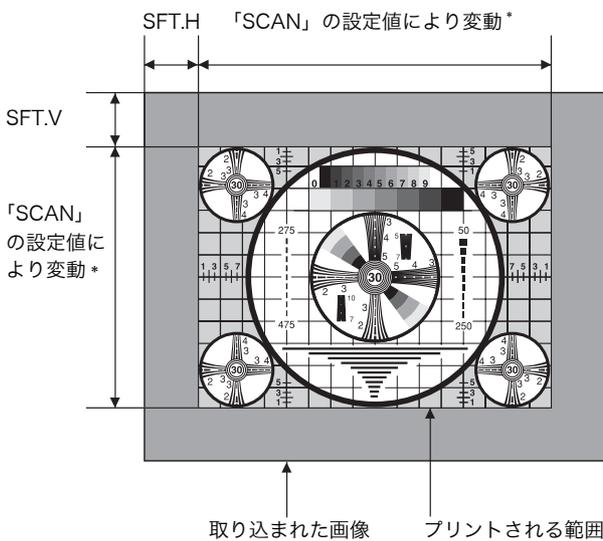


### (UP-970AD の場合)

メニュー項目の「SFT.H」「SFT.V」でプリントする範囲を水平方向、垂直方向に設定できます。

なお、「SFT.H」と「SFT.V」を設定するとき、0が基準シフト位置になります。基準シフト位置より左にシフトする（「SFT.V」で上に設定する）と、設定値がマイナスになります。基準シフト位置より右にシフトする（「SFT.V」で下に設定する）と、設定値がプラスになります。

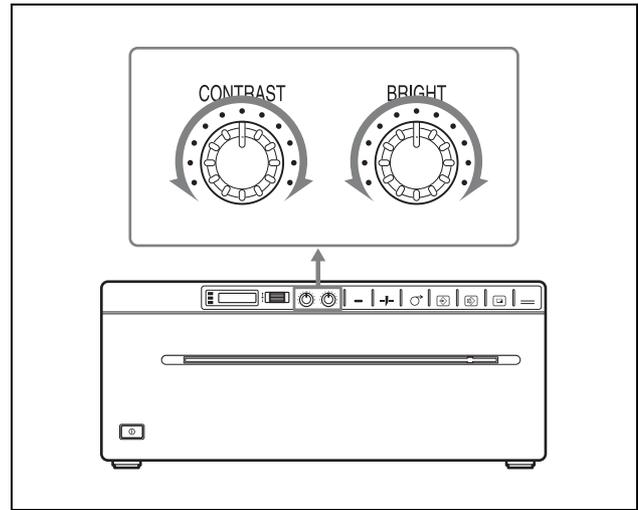
モニター画面上にプリントされる範囲のおおよその位置が表示されます。



\*「SCAN」の設定値によって、プリントされる範囲が3段階に変化します。詳しくは「メニュー一覧」を参照してください。

## 明るさやコントラストを調節する

本機前面の CONTRAST つまみ / BRIGHT つまみを使ってプリント画の明るさとコントラストを調節できます。



### コントラストを調節するには

プリンター前面の CONTRAST つまみを使って調節します。

**コントラストを強くするには：** CONTRAST つまみを時計方向に回します。

**コントラストを弱くするには：** CONTRAST つまみを反時計方向に回します。

### 明るさを調節するには

プリンター前面の BRIGHT つまみを使って調節します。

**明るくするには：** BRIGHT つまみを時計方向に回します。

**暗くするには：** BRIGHT つまみを反時計方向に回します。

### ご注意

メニュー操作機能がロックされている場合、ジョグダイヤルに加えて、CONTRAST つまみ、BRIGHT つまみも働きません。操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。

## デジタルモード

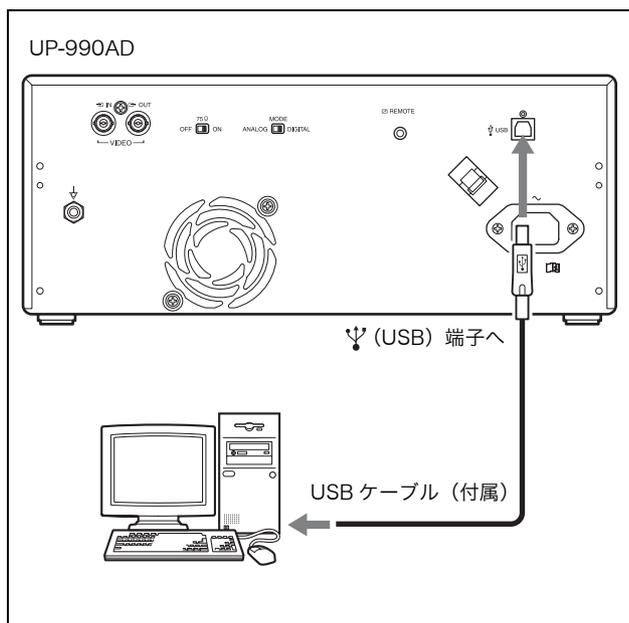
### 接続する

付属の USB ケーブルでプリンターとパソコンを接続し、電源コードも接続します。接続機器の取扱説明書も併せてご覧ください。

#### ご注意

- ・パソコンに接続するときは、本機およびパソコン、モニターなどパソコンに接続している周辺機器の電源を必ず切ってください。
- ・パソコンに接続するときは、本機の電源コードをはずし、パソコンに接続してから電源コードを接続してください。
- ・パソコンの説明書も併せてご覧ください。
- ・ケーブルのコネクターは最後までしっかり差し込んでください。
- ・接続後、電源を入れる前にデジタルモードに切り換えてください。
- ・VIDEO IN 端子経由の画像をプリントすることはできません。
- ・付属のプリンタードライバーは、ネットワーク経由での使用には対応していません。
- ・ハブを使用した USB 接続をする場合は、動作を保証いたしません。
- ・本機はパソコン 1 台につき 2 機以上接続できません。

### USB 端子につなぐ



### パソコンにプリンタードライバーをインストールする

付属のプリンタードライバーをインストールします。インストールのしかたについては、プリンタードライバーディスク中の「ReadMe (Japanese)」をお読みください。

### メニューで行う調節と設定

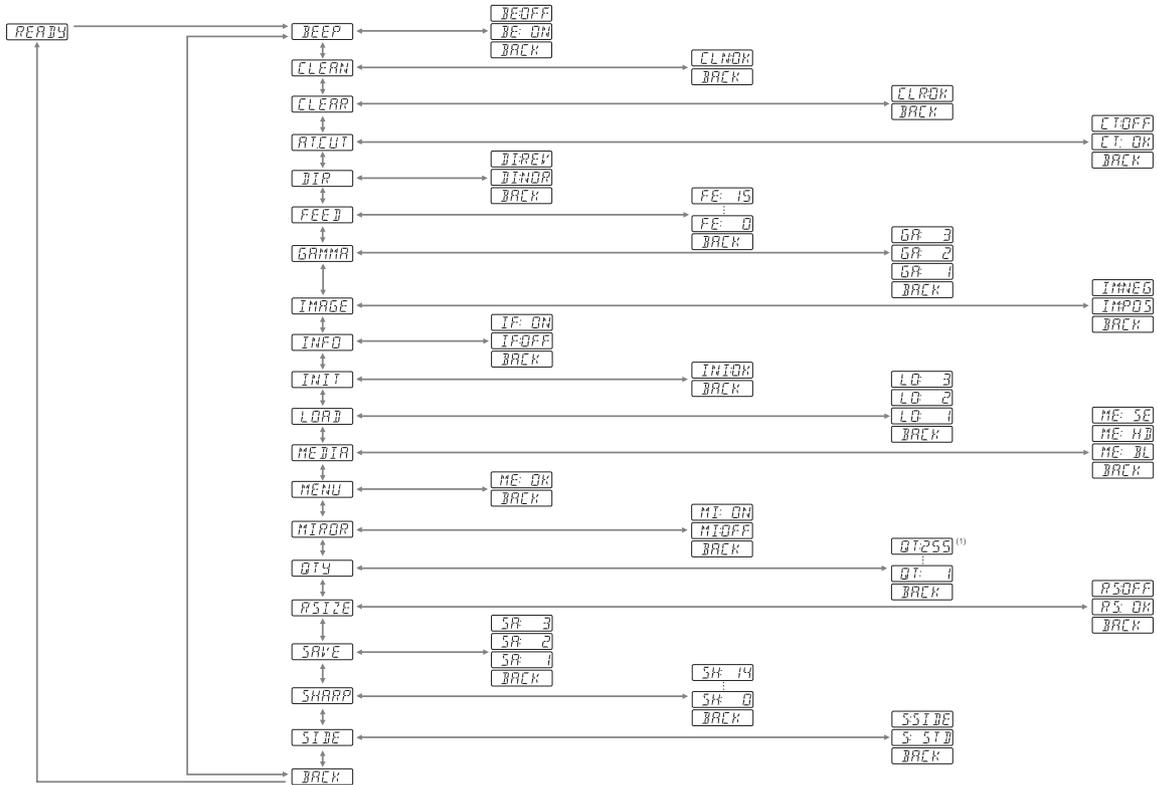
メニューを使って使用状況に合わせたプリンターの各種調節や設定ができます。設定した内容は、プリンターの電源を切っても保持されます。

また、設定した内容を、接続する機器や、個人の好みに合わせてあらかじめユーザー設定として 3 種類まで記憶させておくことができます。

# メニューフロー

液晶ディスプレイパネルは、ジョグダイヤルを押すと、以下のフローのようにメニューの表示内容が変わり、各種設定を行うことができます。

## UP-990AD のメニューフロー



(1) : ジョグダイヤルで設定できる数値は、アナログモードとデジタルモードで異なります。



## メニュー一覧

メニュー項目の設定内容を一覧表で説明します。  
一覧表の中□□□□で囲んである設定は、初期設定です。

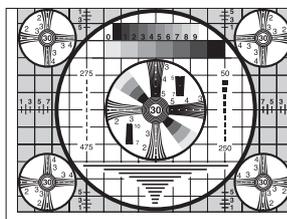
項目	内容	設定
BEEP	操作音が鳴るか鳴らないかを切り換えます。設定に関わらず、常にアラーム音は鳴ります。	BE:OFF：操作音を鳴らさない場合。 [BE:ON]：操作音を鳴らす場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
CLEAN	ヘッドのクリーニングをします。	[CLN:OK]：ヘッドのクリーニングを開始する場合。必ず付属のクリーニングシートをご使用ください。 BACK：クリーニングをキャンセルして項目欄に戻る場合。
CLEAR	メモリーに取り込まれている画像を消去します。	[CLR:OK]：メモリーに取り込まれている全ての画像を消去する場合。 BACK：メモリーの消去をキャンセルして項目欄に戻る場合。
AT.CUT (UP-990AD のみの機能で す)	プリントが終わると自動的に用紙を切り離すか切り離さないかを切り換えます。	CT:OFF：CUT ボタンを使って用紙を切り離す場合。 [CT:ON]：自動的に用紙を切り離す場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
DIR <sup>a)</sup>	プリント方向を切り換えます。	DI:REV：画像を逆方向（画面の上から先）にプリントする場合。 [DI:NOR]：画像を正方向（画面の下から先）にプリントする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
FEED (UP-990AD)	プリント画の上下の余白を設定します。	[FE:0]～FE:15:0～15の16段階で余白の量を調節できます。1段階上げると上下の余白が5mm 増えます。上下にそれぞれ75mm まで余白を増やすことができます。初期設定値は「0」ですが、多少の余白はあります。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

項目	内容	設定
FEED (UP-970AD)	プリント後のプリンター用紙の送り方を切り換えます。	[FE:ON]：プリント後に余白をつけてプリンター用紙を送る場合。 FE:OFF：余白を少なくする、または複数枚まとめてプリントする場合。プリンター用紙1枚あたりの余白が少ないので、用紙の1巻あたりの印画枚数を多くとることができません。ただし、ペーパーカット時はFEED ボタンを押してから、用紙をカットしてください。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
GAMMA	トーンを切り換えます。	GA:3：TONE 3 硬調 GA:2：TONE 2 軟調 [GA:1]：TONE 1 標準 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
IMAGE	白黒反転を切り換えます。	IM:NEG：白黒反転したプリント画を作成する場合。 [IM:POS]：白黒反転させずに、普通にプリントする場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
INFO	プリントの条件（コントラスト、ブライト、ガンマ、シャープネス情報）をプリント画の下にプリントします。	IF:ON：プリント情報を印刷する場合。 [IF:OFF]：印刷しない場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
INIT	各メニュー項目で変更した設定を工場出荷時の設定に戻します（初期化します）。	[INI:OK]：工場出荷時の設定に戻します。 BACK：設定の初期化をキャンセルして項目欄に戻る場合。
LOAD	登録されている設定を呼び出します。	LO:3：「SAVE」で保存した番号3の設定を呼び出す場合。 LO:2：「SAVE」で保存した番号2の設定を呼び出す場合。 [LO:1]：「SAVE」で保存した番号1の設定を呼び出す場合。 BACK：設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

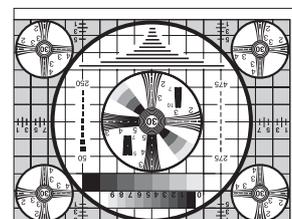
項目	内容	設定
MEDIA	使用するプリンター用紙に合わせて切り換えます。	ME:SE : UPP-210SE を使用する場合。 [ME:HD] : UPP-210HD を使用する場合。 ME:BL : UPT-210BL を使用する場合。ただし、UPT-210BL は、UP-970AD では使用できません。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MENU	現在の設定値をメニュー一覧で印刷します。	[ME:OK] : メニュー一覧をプリントする場合。 BACK : メニュー一覧の印刷をキャンセルして項目欄に戻る場合。
MIROR	画像の左右を反転させてプリントするときに使用します。	MI:ON : 画像の左右を反転させる場合。 [MI:OFF] : 通常の、反転させない場合。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
QTY	プリント枚数を設定します。	[QT:1] ~ QT:255 : 同じ画像のプリント枚数を1枚から255枚の間で設定できます。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
RSIZE	画像をプリンター用紙の大きさにあわせて拡大します。	[RS:OFF] : 画像をそのままプリントする場合。 RS:ON : 画像をプリンター用紙の大きさにあわせて拡大し、プリントする場合。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SAVE	メニューの設定値を3通り登録します。	SA: 3 : 設定番号3として登録する場合。 SA: 2 : 設定番号2として登録する場合。 [SA:1] : 設定番号1として登録する場合。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
SHARP	プリント画の輪郭を強調します。	[SH:0] ~ SH:14:0 ~ 14の15段階で輪郭の強調を調節できます。数値が高いほど輪郭が強調されます。「0」に設定するとオフになります。初期設定値は「0」です。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。

項目	内容	設定
SIDE <sup>b)</sup>	プリント画の向きを切り換えます。	S:SIDE : 画像を横向きにする場合。 [S:STD] : 画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントする場合。 BACK : 設定変更をキャンセルして項目欄に戻る場合。
BACK	メニューモードから抜けます。	選択してジョグダイヤルを押すと、メニューモードから抜けます。

a) プリント方向は以下のようになります。



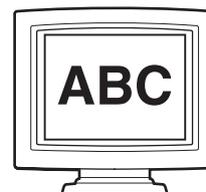
「D: NOR」の場合



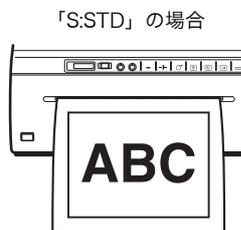
「D: REV」の場合

b) プリント画の向きは以下のようになります。

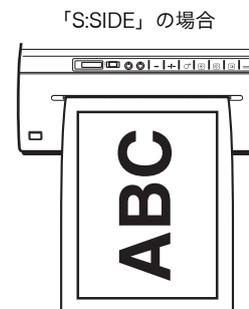
モニター画面に映し出されている画像



プリント画



「S:STD」の場合

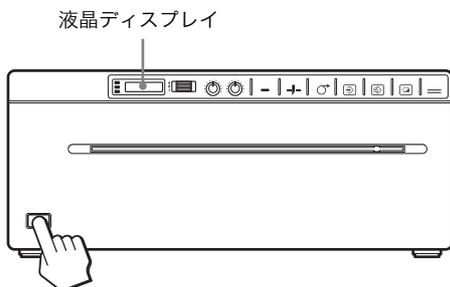


「S:SIDE」の場合

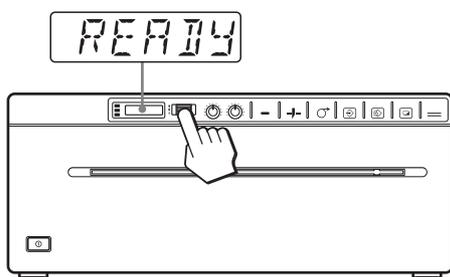
## メニューの操作方法

ここでは、プリント方向の設定を例にとって、メニューの基本操作を説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが緑色に点灯します。

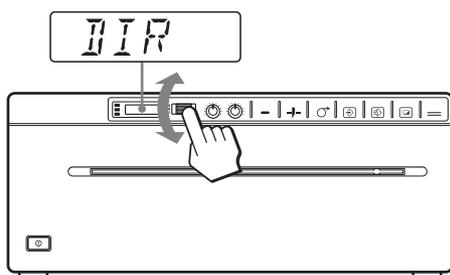


- 2 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認し、ジョグダイヤルを押す。

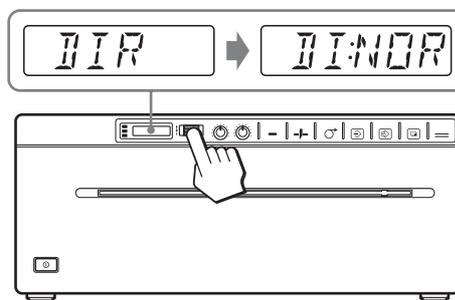


メニューモードに入ります。  
ご購入後メニュー操作を初めて行った場合は、液晶ディスプレイに、最初のメニュー項目「BEEP」が表示されます。  
既にメニュー操作を行った場合は、最後に設定したメニュー項目が表示されます。

- 3 ジョグダイヤルを上下に回転させて、「DIR」を表示させる。

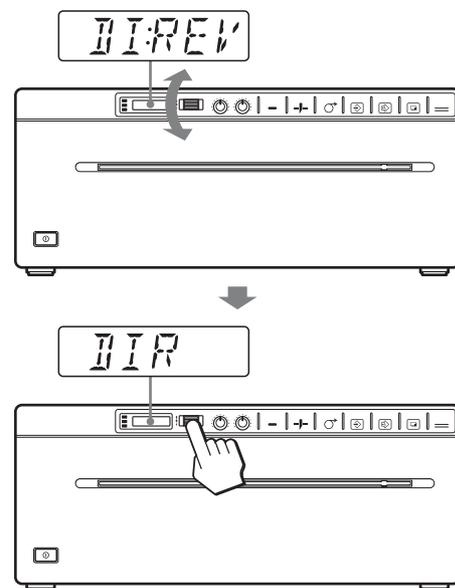


- 4 ジョグダイヤルを押す。



プリント方向の設定モードに入ります。  
液晶ディスプレイには、工場出荷時の設定「DI:NOR」が表示されています。「DI:NOR」が現在の設定です。  
この設定を「DI:REV」に変更します。

- 5 ジョグダイヤルを上下に回して、「DI:REV」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。



プリント方向として、「DI:REV」が登録されます。  
液晶ディスプレイの表示は「DIR」に戻ります。

### ご注意

メニュー項目、または設定を表示させてから、ジョグダイヤルを押さずに約20秒たつと、「READY」表示に戻り、メニューモードから抜けます。  
この場合は、DIRの設定は変更されません。

### 設定をキャンセルするには

- ① 手順5でジョグダイヤルを回して、「BACK」を表示させる。
- ② ジョグダイヤルを押す。  
液晶ディスプレイの表示は「DIR」に戻ります。

**引き続きメニュー操作を行うには**

手順 3～5 を繰り返して残りの項目を設定します。

**メニュー操作を終了するには**

- 1 手順 5 の後、ジョグダイヤルを回し、「BACK」を表示させる。
- 2 ジョグダイヤルを押す。  
本機は、メニューモードから抜けます。

**メニュー操作のロック機能について**

ジョグダイヤルを押したときにアラーム音が鳴り、液晶ディスプレイに「LOCK」と表示された場合メニュー操作機能がロックされジョグダイヤルが働きません。メニュー操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。

**メニューの設定値を登録する**

メニューで設定した値をプリンターに登録して、あとから呼び出すことができます。3 通りの設定内容を登録することができます。

登録された設定値は、プリンターの電源を切っても保持されます。

**ご注意**

プリンターを初めてお使いになるときは、工場出荷時の値がすべての番号にあらかじめ登録されています。

**設定内容を登録するには**

- 1 すべての項目を希望の値に設定する。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「SAVE」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。
- 3 ジョグダイヤルを回して希望の番号を選び、ジョグダイヤルを押す。  
手順 1 で行った設定値が手順 3 で選んだ番号に登録されます。

**設定内容を呼び出すには**

登録した設定内容を呼び出します。

- 1 液晶ディスプレイに「READY」が表示されていることを確認して、ジョグダイヤルを押す。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「LOAD」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。

- 3 ジョグダイヤルを回して希望の設定内容の番号を選び、ジョグダイヤルを押す。

手順 3 で選んだ番号の設定が呼び出されます。

**呼び出した番号の設定値を変更した場合**

プリンターは設定し直した値で動作します。この場合は、電源を切っても新たに別の番号を呼び出さない限り、電源を切る前の設定でプリンターは動作します。別の番号を呼び出した場合は、修正した内容は消えてしまいます。

**変更した内容を残して保存するには**

例：設定 1 を呼び出して変更し、設定 1 はそのまま残しておき、変更した設定値を設定 2 として登録します。

- 1 「設定内容を呼び出すには」の手順で、「LO:1」を呼び出す。
- 2 メニュー項目を必要に応じて変更する。
- 3 「設定内容を登録するには」の手順で「SA:2」を選択する。
- 4 ジョグダイヤルを押す。  
手順 2 で変更した設定値が設定 2 の設定値として登録されます。

**メニュー一覧をプリントする**

現在のメニューの設定をプリントできます。

- 1 ジョグダイヤルを押す。  
最後に設定したメニュー項目が表示されます。
- 2 ジョグダイヤルを回して、「MENU」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。
- 3 ジョグダイヤルを回して、「ME: OK」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。  
現在のメニューの設定のプリントが開始されます。液晶ディスプレイに「MENU」が表示されます。
- 4 ジョグダイヤルを回して、「BACK」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。  
通常モードに戻ります。

# プリントする

## プリント前の確認

プリントする前に次のことを確認してください。

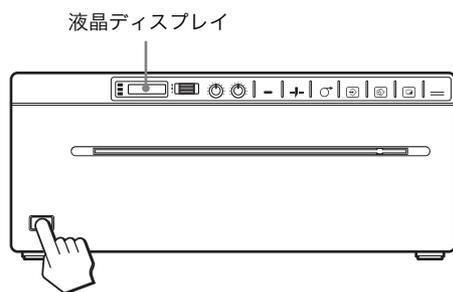
- ・ 接続は正しいですか？ (32 ページ)
- ・ プリンター用紙は正しく取り付けてありますか？ (16 ページ)
- ・ メニューでの調節は済んでいますか？ (32 ページ)

## プリントする

本機では、メニューを使って、プリント画の向きやプリント方法などが設定できます。

ここでは、これらの各種設定が済んだあとの操作について説明します。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。液晶ディスプレイのバックライトが緑色に点灯します。「READY」が表示されます。



- 2 アプリケーションソフトで操作し、プリントする。

### 液晶ディスプレイにメッセージが表示された場合

異常が起これると、液晶ディスプレイのバックライトがアンバー色に点灯し、以下のメッセージが表示されます。

メッセージ	意味
EMPTY	用紙が入っていません。用紙を入れてください。
DOOR	ドアパネルが開いています。きちんと閉めてください。

### プリント中にプリントしなくなった場合

真っ黒に近い画像を連続してプリントし続けると、液晶ディスプレイに「COOL」というメッセージが表示され、プリントしなくなる場合があります。これは、サーマルヘッドの温度上昇をふせぐためです。メッセージが消えるまでお待ちください。

### プリントを中断するには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

### プリンター用紙を送るには

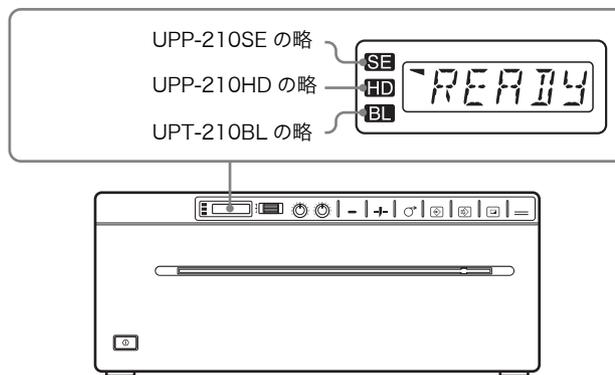
FEED ボタンを押します。押している間、プリンター用紙が送られます。プリンター用紙は引っ張らないでください。

### 現在選択されているプリンター用紙について

液晶ディスプレイ上で、現在使用しているプリンター用紙を確認できます。液晶ディスプレイ内の矢印が、現在メニューで選択されているプリンター用紙を指しています。

下図の例では、現在選択されているプリンター用紙は、UPP-210SE です。

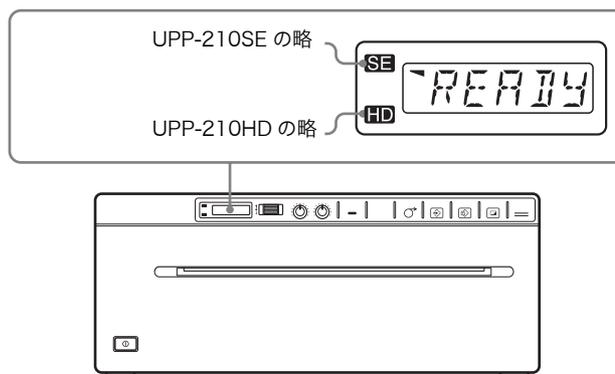
### UP-990AD の場合



### ご注意

「AT.CUT」メニューを「CT:ON」に設定している場合、プリント終了後すぐに切り離されたプリント画を取り除いてください。切り離されたプリント画が排紙口をふさぎ、紙詰まりを起こすことがあります。

### UP-970AD の場合



## 同じ画像をもう 1 度プリントするには

COPY ボタンを押します。最後にプリントした画像と同じものがプリントされます。この場合、1 回押すごとに「QTY」メニューで設定した枚数だけ連続してプリントされます。

### ご注意

電源を入れた直後など、プリンターに画像が記憶されていない状態で COPY ボタンを押すと、アラームブザーが鳴り、コピーできません。

## 同じ画像を連続してコピーするには

COPY ボタンを押して、1 枚目をプリント中に COPY ボタンを押します。COPY を押したときにブザーがピッと鳴り、COPY ボタンを押した数だけ、連続してコピーできます。1 回押すごとに、「QTY」メニューで設定した枚数だけプリントされます。

## 途中で止めるには

プリント中に、OPEN/CLOSE ボタン、FEED ボタン、CUT ボタンのいずれかを押し、プリント動作が止まります。

## 画像の向きを変えてコピーするには

最後にプリントした画像を違う向きでコピーすることができます。「プリント画の向きを決めるには」で向きを選んでから COPY ボタンを押します。

## プリント画の向きを決めるには

メニューの「SIDE」でモニター画面の向きか、横向きかを選択できます。

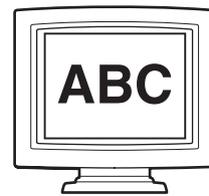
## 画像をモニター画面に映し出されている向きでプリントする場合

「S:STD」を選択します。

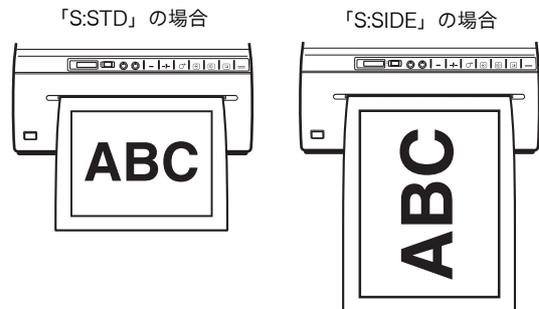
## 画像を横向きにするとき

「S:SIDE」を選択します。

モニター画面に映し出されている画像



プリント画

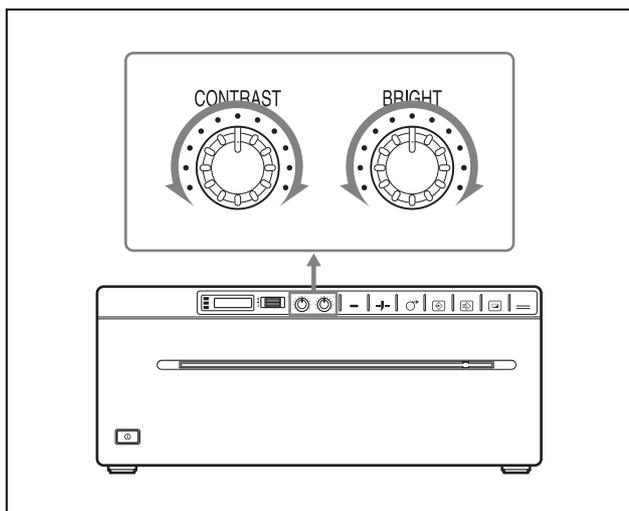


## 取り込んだ画像を拡大してプリントするには

メニュー項目の「RSIZE」を ON に設定すると、取り込んだ画像をプリンター用紙の大きさに収まるサイズまで拡大してプリントできます。

## 明るさやコントラストを調節する

本機前面の CONTRAST つまみ / BRIGHT つまみを使ってプリント画の明るさとコントラストを調節できます。



### コントラストを調節するには

プリンター前面の CONTRAST つまみを使って調節します。

**コントラストを強くするには：** CONTRAST つまみを時計方向に回します。

**コントラストを弱くするには：** CONTRAST つまみを反時計方向に回します。

### 明るさを調節するには

プリンター前面の BRIGHT つまみを使って調節します。

**明るくするには：** BRIGHT つまみを時計方向に回します。

**暗くするには：** BRIGHT つまみを反時計方向に回します。

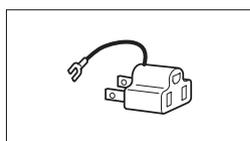
### ご注意

メニュー操作機能がロックされている場合、ジョグダイヤルに加えて、CONTRAST つまみ、BRIGHT つまみも働きません。操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。

# 本機の性能を保持するために

## 電源について

- ・電源は AC100V をお使いください。
- ・電源コンセントが 2 芯の場合は、3 極 → 2 極変換プラグをご使用ください。



アースの接続は、必ず変換プラグを電源コンセントへ接続する前に行ってください。アースの接続をはずす場合は、必ず変換プラグを電源コンセントから抜いてから行ってください。

- ・電源コードは傷つけないでください。
- ・長い間使わないときは、電源コードを抜いておいてください。
- ・電源コードを抜くときは、電源プラグを持って抜いてください。

## 安全のために

- ・キャビネットは絶対に開けないでください。内部に触れると危険です。
- ・内部にものを落とさないでください。

### ⚠ 注意

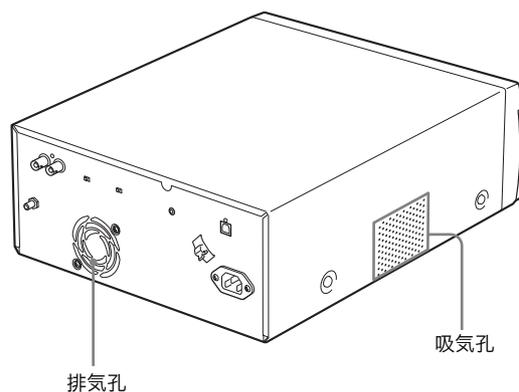
- ・UP-970AD には、ペーパーカッターが装備されています。プリンター用紙を取り付ける際、カッター部に触れるとけがの原因となることがあります。十分ご注意ください。

## 置き場所について

- ・水平な場所に置いてください。傾けた状態で本機を使用すると故障の原因になります。
- ・暑い所や湿気の多い所に置かないでください。
- ・湿気の低い冬場では、湿度 35% 以上の環境で使うことをおすすめします。
- ・結露にご注意ください。

温度の低い場所から暖かい場所に移動したり、暖房で湯気や湿気がたち込めた部屋に置くと、本機の内部に水滴がつくことがあります。これを結露といいます。この状態で本機を使用すると、正常に動かないばかりでなく、故障の原因になります。結露の可能性のあるときは、電源を切り、しばらくそのまま放置してください。

- ・プリンター内部の温度上昇を防ぐために、プリンター周囲はスペースを十分に空けてください。特に、プリンター左側面の吸気孔と裏面にある排気孔の間を空気が充分に流れるように注意して設置してください。



## 持ち運びについて

- ・ぶついたり、落としたりしないように気をつけてください。
- ・持ち運びの際は、プリンター用紙を取り外してください。プリンター用紙を取り付けたまま持ち運ぶと故障の原因になることがあります。

# お手入れ

## キャビネットのクリーニング

キャビネットの汚れは、水または水で薄めた中性洗剤溶液で湿らせた布をかたくしぼってから拭き取ってください。シンナーやベンジン、アルコールなどは表面の仕上げを傷めることがありますので使用しないでください。

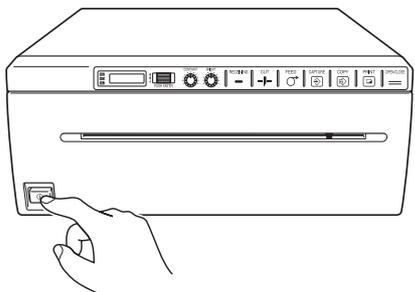
## ヘッドのクリーニング

プリント画に白いスジが生じたら、付属のヘッドクリーニングシートでヘッドをきれいにしてください。ヘッドのクリーニングは、メニューを使用します。

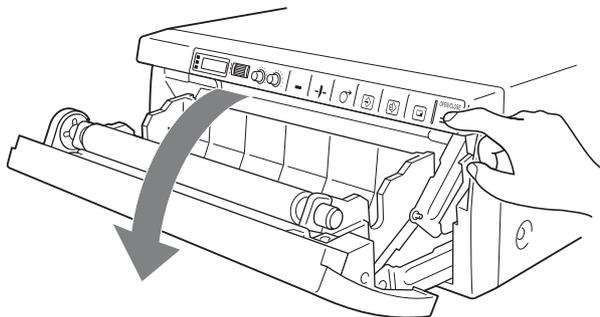
### ⚠ 注意

UP-970AD には、ペーパーカッターが装備されています。ヘッドをクリーニングする際、カッター部に触れるとけがの原因となることがあります。充分ご注意ください。

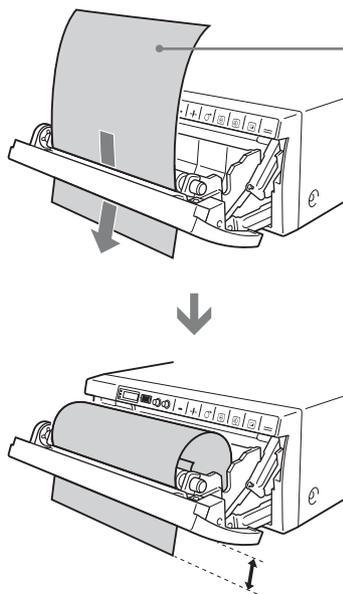
- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。



- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを開ける。



- 3 付属のヘッドクリーニングシートの黒い面を下にしてトレーに置き、挿入口より入れ、排紙口より少し引き出す。



ヘッドクリーニングシートの黒い面を下にして入れる。

- 4 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

- 5 ジョグダイヤルを押す。  
最後に設定したメニュー項目が表示されます。

- 6 ジョグダイヤルを回して、「CLEAN」を表示させ、ジョグダイヤルを押す。

- 7 「CLN: OK」が表示されていることを確認し、ジョグダイヤルを押す。  
ヘッドのクリーニングが開始されます。  
液晶ディスプレイには「CLEAN」が表示されます。  
クリーニングシートが止まり、アラーム音が鳴ったら、クリーニングが終了です。

- 8 OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開け、ヘッドクリーニングシートを取り除く。

- 9 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

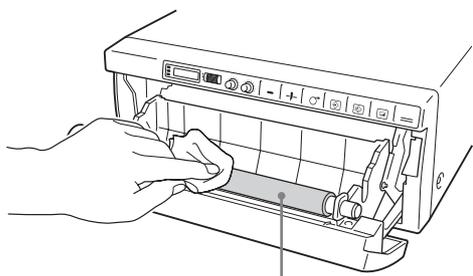
### ⚠ 注意

ヘッドクリーニングシートは必要に応じてお使いください。ヘッドのクリーニングを頻繁に行うと、故障の原因になる場合があります。

## プラテンローラーのクリーニング

プラテンローラーが汚れてくると、プリンター用紙がスムーズに送られなくなってきました。スムーズに送られなくなったら、中性洗剤溶液で湿らせた布で、プラテンローラーの汚れをふき取ってください。

- 1 電源オン/オフスイッチをオンにし、電源を入れる。
- 2 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを開ける。
- 3 中性洗剤で湿らせた布でプラテンローラーを軽く拭く。



プラテンローラー

### ご注意

- ・ 拭いた面が完全に乾いてから、プラテンローラーを回して他の部分を拭いてください。
- ・ プラテンローラーは手で回してください。
- ・ UP-970AD には、ペーパーカッターが装備されています。カッター部に触れるとけがの原因となることがあります。充分ご注意ください。

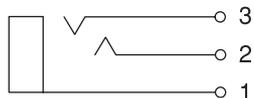
- 4 OPEN/CLOSE ボタンを押し、ドアパネルを閉める。

## 主な仕様

### UP-990AD

電源	AC100 V、50/60 Hz
入力電流	2.4 A max. at 25 °C
動作環境	温度：5 °C～35 °C 湿度：20 %～80 % 気圧：700 hPa～1,060 hPa
輸送保存環境時	温度：-20 °C～+60 °C 湿度：20 %～80 % 気圧：700 hPa～1,060 hPa
最大外形寸法	316 × 132.5 × 305 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	8 kg (本体のみ)
感熱ヘッド	薄膜サーマルヘッド 2,560 ドット
階調数	256 階調 (8 ビット)
解像度	EIA：1,280 × 508 ドット CCIR：1,280 × 612 ドット
画面寸法	「SIDE」が「S:STD」の場合 EIA：188 × 143 mm CCIR：188 × 140 mm 「SIDE」が「S:SIDE」の場合 EIA：249 × 190 mm CCIR：252 × 188 mm
プリント速度	約 8 秒/1 画面 (標準設定時)
ピクチャーメモリー	アナログモードの場合 6 フレーム (800 k × 8 bit 相当) デジタルモードの場合 最大 3,414 × 2,560 ドット
入力端子	VIDEO IN (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号：1.0V p-p、75 Ω/ハイインピーダンス切り換え方式 (EIA/CCIR 自動判別方式)
出力端子	VIDEO OUT (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号：1.0 Vp-p、75 Ω ループスルー/EE 切り換え方式

リモート端子 REMOTE (ステレオミニジャック)  
端子仕様



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)  
100msec 以上 LOW のパルスが入力されるとプリントが開始されます。
- 3 PRINT BUSY (TTL)  
プリント中は HIGH レベルになります。

インターフェース

Hi-Speed USB (USB 2.0 準拠)

付属品

プリントメディア (1)

USB ケーブル 1-824-211-41 (Sony)  
(1)

BNC ケーブル 1-551-475-32 (Sony)  
(1)

ヘッドクリーニングシート (1)

メディアラベル (1)

CD-ROM (本機取扱説明書、プリンタードライバー、プリンタードライバーインストールガイド) (1)

ソフトウェア使用許諾書 (1)

ご使用になる前に (1)

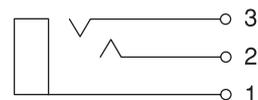
セールス会社窓口のしおり (1)

電源コード (1)

3 極 → 2 極変換プラグ (1)

## UP-970AD

電源	AC100 V、50/60 Hz
入力電流	2.4 A max. at 25 °C
動作環境	温度：5 °C～35 °C 湿度：20 %～80 % 気圧：700 hPa～1,060 hPa
輸送保存環境時	温度：-20 °C～+60 °C 湿度：20 %～80 % 気圧：700 hPa～1,060 hPa
最大外形寸法	316 × 132.5 × 305 mm (幅/高さ/奥行き)
質量	8 kg (本体のみ)
感熱ヘッド	薄膜サーマルヘッド 2,560 ドット
階調数	256 階調 (8 ビット)
解像度	EIA：1,280 × 508 ドット CCIR：1,280 × 612 ドット
画面寸法	「SIDE」が「S:STD」の場合 EIA：190 × 147 mm CCIR：190 × 142 mm 「SIDE」が「S:SIDE」の場合 EIA：253 × 194 mm CCIR：257 × 190 mm
プリント速度	約 8 秒 / 1 画面 (標準設定時)
ピクチャーメモリー	アナログモードの場合 6 フレーム (800 k × 8 bit 相当) デジタルモードの場合 最大 3,414 × 2,560 ドット
入力端子	VIDEO IN (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号：1.0V p-p、75 Ω / ハイインピーダンス切り換え方式 (EIA/CCIR 自動判別方式)
出力端子	VIDEO OUT (BNC) EIA または CCIR 方式コンポジットビデオ信号：1.0 Vp-p、75 Ω ループスルー / EE 切り換え方式
リモート端子	REMOTE (ステレオミニジャック) 端子仕様



- 1 GND
- 2 PRINT SIGNAL (TTL)  
100msec 以上 LOW のパルスが入力されるとプリントが開始されます。
- 3 PRINT BUSY (TTL)  
プリント中は HIGH レベルになります。

## インターフェース

付属品	HI-Speed USB (USB 2.0 準拠)
	プリントメディア (1)
	USB ケーブル 1-824-211-41 (Sony) (1)
	BNC ケーブル 1-551-475-32 (Sony) (1)
	ヘッドクリーニングシート (1)
	メディアラベル (1)
	CD-ROM (本機取扱説明書、プリン タードライバー、プリンタードライ バーインストールガイド) (1)
	ソフトウェア使用許諾書 (1)
	ご使用になる前に (1)
	セールス会社窓口のしおり (1)
	電源コード (1)
	3 極 → 2 極変換プラグ (1)

仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

本機は「高調波電流規格 JIS C 61000-3-2 適合品」です。

この装置は、クラス A 情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

## 安全に関する仕様

電撃に対する保護の形式：

クラス I

水の浸入に対する保護等級：

0 級 (特に保護がされていない)

可燃性麻醉剤の点火の危険に対する保護：

空気か酸素か亜酸化窒素を含む可燃性麻醉薬混合物があるときは使用に適していません。

作動モード：

連続

- ・ お使いになる前に、必ず動作確認を行ってください。本機や付属のソフトウェア、記録メディア、外部ストレージなどを使用中、万一これらの不具合により正常に動作しなかった場合のプリント結果や記録データの補償については、ご容赦ください。
- ・ 故障その他に伴う営業上の機会損失等は保証期間中および保証期間経過後にかかわらず、補償はいたしかねますのでご了承ください。

# 故障とお考えになる前に

修理にお出しになる前にもう一度点検してください。それでも正常に動作しないときは、ソニーのサービス窓口または営業担当者にお問い合わせください。

こんなときは	ご確認ください
細かいゴミが最初にプリントした数枚に現れる。	プリンター用紙を交換したばかりではありませんか？ →FEED ボタンを押して、紙を 15～20 cm 引き出してからプリントしてください。(16 ページ)
PRINT ボタンまたは COPY ボタンを押してもプリントできない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>用紙が送られない場合 →電源は入っていますか？ →正しく接続されていますか？ (18、32 ページ)</li> <li>→用紙がたるんでいませんか？ (16 ページ)</li> <li>→メニュー「MULTI」の項目が「MU:1」以外になっていませんか？ (23 ページ)</li> <li>→ANALOG/DIGITAL 切換スイッチの設定は正しいですか？</li> <li>アラームブザーが鳴った場合 →サーマルヘッドが温度上昇していませんか？真っ黒に近い画像を連続してプリントすると、サーマルヘッドの温度が上昇する場合があります。しばらくプリントをやめてください。 →ビデオ信号は入力されていますか？ →用紙は正しく取り付けられていますか？ (16 ページ)</li> <li>→メニューの「MEDIA」項目は正しく設定してありますか？ (23、36 ページ)</li> <li>用紙は送られるがプリントされない場合 →用紙の感熱面を上にして取り付けましたか？ (16 ページ)</li> </ul>
PRINT ボタン、CAPTURE ボタンが点灯しない。	ANALOG/DIGITAL 切換スイッチでデジタルモードに設定されていませんか？ →アナログモードに切り換えてください。
プリント画の周囲に黒い線ができる。または周囲が欠けている。	メニュー項目でプリントする範囲を調節してください。
紙詰まりが起きた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>OPEN/CLOSE ボタンを押してドアパネルを開け、プリンター用紙を取り出してから、詰まった紙を手でゆっくり引き出してください。</li> <li>プリンターが結露していませんか？ →寒い所から急に暑い所にプリンターを移すと、内部に水滴がつくこと（結露）があります。結露したら電源を切ったまま 1～2 時間放置してください。</li> </ul>

こんなときは	ご確認ください
印画ムラが起きる。	ヘッドが汚れていませんか？ →付属のヘッドクリーニングシートを使って、ヘッドをきれいにしてください。(43 ページ)
全面が真っ黒に近い画像を連続してプリントしたら、プリントしなくなってしまった。液晶ディスプレイに「COOL」と表示された。	真っ黒に近い画像を連続してプリントし続けると、それ以上プリントしなくなることがあります。サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために保護回路が動作しているためです。 →メッセージが消えるまでお待ちください。
白い線や小さい文字がぼけたり、二重になって見える。	白黒ビデオ信号に対して、メニュー「TRAP」の項目が「TR:ON」に設定されていませんか？ →「TR:OFF」に設定してください。(24 ページ)
全体的に細かいチェック模様が見える。	カラービデオ信号に対して、メニュー「TRAP」の項目が「TR:OFF」に設定されていませんか？ →「TR:ON」に設定してください。(24 ページ)
プリント画が明るすぎる、または暗すぎる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>75Ω 切り換えスイッチは正しく設定してありますか？</li> <li>メニューの「MEDIA」項目は正しく設定してありますか？ (23、36 ページ)</li> <li>メニューの「GAMMA」項目は正しく設定してありますか？ (22、35 ページ)</li> </ul>
プリントされた画像が長い。	メニューの「ASPCT」項目で、「AS:1:1」が選択されていませんか？ →「AS:4:3」にしてください。(22 ページ)
プリンター用紙がスムーズに送られない。	プラテンローラーが汚れていませんか？ →プラテンローラーをクリーニングしてください。(44 ページ)
ジョグダイヤルでメニューを操作できない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>プリント中ではありませんか？ →プリントをキャンセルするか、プリントが終了するまでお待ちください。</li> <li>デジタルモードに設定している場合、パソコン側でプリントデータが予約またはいったん停止されていませんか？ →予約をキャンセルするか、プリントが終了するまでお待ちください。</li> </ul>

## エラーメッセージ一覧

液晶ディスプレイに表示されるメッセージは以下のとおりです。メッセージに従って次に示す処置をしてください。

エラーメッセージ	意味/対処
DOOR	ドアパネルが開いています。 →OPEN/CLOSE ボタンを押すか、手で閉じてドアパネルがロックされるまで閉めてください。
EMPTY	・プリンター用紙がありません。 ・プリンター用紙を使い切りました。 →プリンター用紙を取り付けてください。
COOL	サーマルヘッドの温度上昇を抑えるために、保護回路が動作しています。 →メッセージ消えるまでお待ちください。自動的にプリントを開始します。
LOCK	メニュー操作機能がロックされています。 ジョグダイヤル、CONTRASTつまみ、およびBRIGHTつまみは働きません。 →メニュー操作を行いたい場合は、お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。
ERROR	内部機構に問題が発生しています。 →お近くの代理店、またはソニー営業担当者にお問い合わせください。
NOINP	ビデオ信号が入力されていません。 →ビデオ信号を入力してください。
ME:NG	メニューの「MEDIA」項目が正しく設定されていません。 →「MEDIA」の設定と、取り付けたプリンター用紙が合っているか確認してください。 →UP-970ADでUPT-210BLは使用できません。UPP-210SEまたはUPP-210HDと取り換えてください。

## アフターサービス

### 調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

### それでも調子の悪いときはサービスへ

お買い上げ店、またはお近くのソニーの業務用ご相談窓口にご相談ください。

# 索引

## あ

- アナログモード ..... 18
- アフターサービス ..... 48
- 安全のために ..... 2

## え

- エラーメッセージ ..... 27, 39
- エラーメッセージ一覧 ..... 48

## か

- 各部の名称と働き
  - フロントパネル ..... 11, 13
  - 裏面 ..... 12, 14

## く

- クリーニング
  - キャビネット ..... 43
  - プラテンローラー ..... 44
  - ヘッド ..... 43
- クリーニングシート ..... 43

## こ

- 故障とお考えになる前に ..... 47

## し

- 仕様 ..... 44
- 使用上のご注意
  - 安全 ..... 42
  - 置き場所 ..... 42
  - 警告 ..... 4
  - 注意 ..... 5
  - 電源 ..... 42
  - 持ち運び ..... 42

## せ

- 接続 ..... 18, 32
  - ご注意 ..... 18, 32
  - プリンタードライバーのインストール ..... 32
  - USB 端子に接続 ..... 32

## て

- デジタルモード ..... 32

## と

- 特長 ..... 11

## は

- はじめに ..... 11

## ふ

- プリンター用紙
  - ご注意 ..... 15
  - 種類 ..... 15
  - 取り付け ..... 16

## プリント

- コントラストを調節 ..... 31, 41
- 明るさを調節 ..... 31, 41
- 同じ画像をプリントする ..... 29, 40
- 画像の大きさを決める ..... 30
- 中断する ..... 28, 39
- 複数の画像をプリントする ..... 28
- プリンター用紙の確認 ..... 28, 39
- プリント画の向きを決める ..... 30
- プリントする ..... 27, 39
- プリントする範囲の位置を決める ..... 30
- メモリーの画像をプリントする ..... 28
- 用紙を送る ..... 28, 39
- 画像を拡大してプリントする ..... 40
- プリント画の向きを決める ..... 40

## め

- メニュー
  - 一覧 ..... 22, 35
  - 一覧をプリントする ..... 27, 38
  - 基本操作 ..... 25, 37
  - 設定値の登録 ..... 26, 38
  - 設定を呼び出す ..... 26, 38
  - フロー ..... 20, 33

お問い合わせは

「セールス会社窓口のしおり」にある窓口へ

ソニー株式会社 〒108-0075 東京都港区港南1-7-1  
<http://www.sony.co.jp/>